新眞婦人

SHIN SHIN FUJIN

新眞婦人

二月號

〔第三十四號〕

女の幸福とは　　西川文子
けし粒程の火　　沼田笠峰
歐米の婦人を論じて婦人の使命に及ぶ　　西本朝春
婦人の行くべき道　　小木曾捨男
婦人と職業教育　　樋口綠子
三十女の日記　　東代寺多代
自然療法講義（一）　　ドクトル 葛岡宗吉
食物のロマンス　　西川光次郎
盆栽、小鳥、人間　　佐治實然
食養の話（一）　　西端學
帽子を冠るな、シャツを着るな　　高木兼寬

新眞婦人第三十三號　[illegible]　大正五年一月一日發行（毎月一回一日發行）

定價金拾錢

大正五年二月一日發行（毎月一回一日發行）大正二年四月二十六日
（第三種郵便物認可）大正五年一月[illegible]日印刷納本

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

看護婦見習生募集

年齢十八歳以上學力尋常小學卒業以上品行方正ニシテ傳染病ヲ有セザル女子ニ限ル

院長診察　月、水、木、金、午前
林、峰間、兩副長ハ目下當院に在勤

東京麴町區三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町六二番　**東洋内科醫院**

院長　醫學士**高田畊安**

電話ちがさき二番　**南湖院**
相州茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋、兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後。入院、診後應需

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

伯爵 大隈重信閣下序
文學博士 井上哲次郎先生序
史料研究會 小林鶯里先生著

明治文明史

四六判洋裝美本
紙數千五百餘頁
各名士寫眞版數葉
特價金貳圓也
送料十六錢

賜天覽

文章流暢平易にして宛然

親ごゝろ

不知不識の間に嶄新なる衛生上の知識か得られる

一編の家庭小説

弘田博士増訂
和裝箱入全一册 特價金壹圓拾錢
送料金拾錢

興味深く益多き家庭的教科書

東京朝日新聞批評
明治歴史を敍するに於て一種の體裁を具せるものにして和蘭國王が天保九年に歐米に對する開國の已むべからざるを勸說せし國書に端を發し天保の飢饉ペリーの來朝より今上天皇の御即位式に至る迄主要の題目を捉へて其事實と前後の關係とを明にし總て二百六十餘項を設け文章の平易にして通俗的なると單純の因果を辿れる無味乾燥の專門の書或は敎科書の類と選を異にし趣味の極めて豊富なる點に於て一般讀者の感興を惹くに十分なる事を疑はず

文學博士中島力造先生著＝ポケツト形總布
道德と經濟
定價金六拾錢 送料金八錢

足立栗園先生著＝菊判美本
國民日常訓
定價金五拾錢 送料金六錢

市川源三先生著＝菊判和裝
高等女子書翰文
定價金五拾錢 送料金八錢

岡山高蔭先生著＝菊判和裝
假名の速成
定價金貳拾錢 送料金貳錢

岡山高蔭先生著＝菊版和裝
楷書の速成
定價金貳拾錢 送料金貳錢

足立栗園先生著＝四六判
孝道講話
定價金卅五錢 送料金四錢

足立栗園先生著＝四六判
處世講話
定價金卅五錢 送料金四錢

足立栗園先生著＝四六判
立志講話
定價金卅五錢 送料金四錢

足立栗園先生著＝四六判
修養講話
定價金卅五錢 送料金四錢

足立栗園先生著＝四六判
忠勇講話
定價金卅五錢 送料金四錢

東京神田美土代町
文陽堂
電話本局一二六四
振替東京三三〇七

二月號目次

口繪　米國の天然療院

女の幸福とは？　西川文子…（一）

愛隣園を訪ふの記　一記者……（九）

拗れ者の歌　唐澤純正……（一〇）

けし粒程の火　沼田笠峰…（一一）

歐米の婦人を論じて婦人の使命に及ぶ　西本朝春…（一四）

婦人の行く可き道　小木曾捨男…（二〇）

日永のたわ言　ルツ……（二三）

感想錄　△○女史…（二三）

勞働を尊ぶ米國婦人　（二四）

婦人と職業敎育　樋口綠子…（二五）

三十女の日記……東代寺多代…(二六)
健康顧問演説會…(二九)
天然治療院……記者…(三〇)
自然療法講義(二)……ドクトル 葛岡宗吉…(三一)
先づ其人に同情せよ……村田平三郎……(三三)
食物のロマンス……西川光次郎…(三四)
盆栽—小鳥—人間……佐治實然…(四四)
山羊の絶食療法……中尾清太郎…(四六)
食養の話(二)……西端學…(四七)
帽子を冠ぶるな、シャツを着るな……高木兼寛…(五〇)
新刊紹介(正史上のロマンス—女性中心說—心の改良、病の根治、御通の寶—明智光秀…(五一)
平木白星先生を悼む……文子…(五三)
懸賞募集(五三)

二月一日發行

本品は畏くも
皇后陛下を初め奉り
有栖川宮兩妃殿下　梨本宮妃殿下
伏見宮妃殿下　朝香宮妃殿下
閑院宮妃殿下　東久邇宮妃殿下
東伏見宮妃殿下　北白川宮妃殿下
華頂宮妃殿下　山階宮妃殿下
久邇宮兩妃殿下　賀陽宮妃殿下
竹田宮妃殿下

以上各宮妃殿下擧つて御嘉納の榮を賜はりたり謹んで茲に感謝の意を表し奉り併而本品愛用者各位に此光榮を頒つ

御後援
二條公爵閣下
土方伯爵閣下
大原伯爵閣下

鍋島侯爵令夫人御詠贈

外國(こつくに)の人(ひと)もきそひてためすらむ
ならぶものなきこの化粧水(けはひみづ)
榮子

光榮
無上

ミルド化粧液

ミルドは

普通の品と違つて博士や學士が澤山集まつて研究創製した學理的の新化粧料ですから之を用ふれば顏の色を白くしキメを善くしてアレや日焦を防ぎ見違ふばかり美化する偉力を具へて居ます、されば今東京に於ては畏くも高貴の御方々を初め奉り各貴族の御家庭に於いて盛んに御賞用遊ばされつゝあります

全國到る所の化粧品賣藥小間物店に販賣せり若し品切れなれば直接注文あれ

東京
ミルド商會

責任證明
小久保醫學博士
臼杵醫學博士

合議創製
安齋醫學士
瀧原醫學士
吉田醫學士
神谷藥學士
望月藥學士

宮家御用

特製ライラック水

先づ本品を用ひて肌を整へます、白粉下、湯上り、白粉溶水として此位便利な品は御座いません特製品を御求め下さい

ハイジエニッククリーム

其上へ本品の極少量を御顔へ御塗り遊す事、本品は白粉下、荒止、として經驗上無類です、クリームの附きたる手を拭き

理容白粉

最後に自慢の理容白粉を御用ひ下さい本品は永年の實驗より生れたる逸品でノリノビ自在美しき御化粧が出來升

御婚禮御化粧御仕度
懇切に御高囑に應じ候
遠藤波津子

三越　白木　松坂屋　松屋　白牡丹　關口　各店に有之

特製ライラック水		.70 .50 .30
ハイジエニッククリーム	押出 瓶入	.40 .60 .45
理容白粉	顔用 襟用	.50 .35
固形ぬか	一打入 五打入	.15 .65
マッサージ用クリーム		1.50 85 .50
ガーゼ手拭		.12
美顔術箱		4.50 3.30

新橋竹川町十二
理容館
電新一五一九一振一四一〇〇

産科婦人科小兒科

鷲山改め 女醫 吉岡彌生

院長診察 宅診午前 往診午後

醫員診察 午後

産室及病室の設けあり随時入院の需めに應ず

東京麹町區飯田町四丁目卅一番地

東京至誠病院

（電話番町二二五七番）

產科
婦人科
篠田病院
（入院隨意）

女醫
篠田せい子

本郷區丸山新町
電話下谷四〇六八

リウマチス

▲難病にてあらゆる療法効なく御困りの御方に不思議に早く治る弊店家傳の……秘藥を御報らせします、御全快の皆樣から日々澤山の感謝狀を下されます

東京市淺草觀音仲見世。天勇横通
井筒屋油店
電話下谷……三一五番
振替口座一九六五二番

皮膚科
梅毒科
泌尿器科
腎、膀胱、尿道、睪丸、攝護腺ノ疾患
生殖器科
男女生殖器機能障害
婦人科

日本橋區通二丁目白木屋出口前
中嶋醫院
電本局三九八〇番
院長ドクトルメヂチーネ 中島鎌太郎

新設 芝區田村町十三番地愛宕下町通り
中嶋醫院

ヤマサ
醤油は
品質のよきこと
日本一
各地到る處の
酒醤油店にて
販賣せり

宮内省御用達
最上醤油元祖

ヤマサ醤油

開業二百七十一年
醸造元
濱口儀兵衛商店
千葉縣銚子港

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ベネデクトラスト夫人

氣浴、日光浴、砂浴を爲せる有樣

ニップ氏

亞米利加天然療院の全景（三〇頁を見よ）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ホシ胃腸藥は　日、米諸大家の最新の處方に依て調製せし特効劑なり

定價
二日分　十錢
六日分　二十錢
十八日分　五十錢
四十日分　一圓

他に醫藥、賣藥四十有餘種各特約店にあり

顧問
醫學博士 理學博士　野口英世
ドクトル　杉本順造

資本金百萬圓
星製藥株式會社
東京京橋
電話京橋特一七八五　振替東京二〇五二二

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

鐘淵紡績株式會社第五拾八回決算報告

損益計算

總收入金	二九、四六〇、四五六・三二三
總支出金	二七、一四三、七三一・八一八
差引	二、三一六、七二四・五〇五
固定資產消却金	三〇〇、〇〇〇・〇〇〇
同定資產特別消却金	一〇〇、〇〇〇・〇〇〇
再差引當期純益金	一、九一六、七二四・五〇五
前期繰越金	二、〇八九、一七二・八〇四
計	四、〇〇五、八九七・三〇九
內	
株主配當金（但年壹割貳歩）	八九七、九九七・八〇〇
當期特別配當金（但年四歩）	二九九、三三二・六〇〇
諸種積立金	二〇〇、〇〇〇・〇〇〇
使用人病傷老衰金	一〇〇、〇〇〇・〇〇〇
退職恩給資金	一〇〇、〇〇〇・〇〇〇
職工幸福增進資金	一〇〇、〇〇〇・〇〇〇
役員賞與金	八〇、〇〇〇・〇〇〇
後期繰越金	二、三二八、五六六・九〇九

右報告候也

大正五年一月

東京府南葛飾郡隅田村

鐘淵紡績株式會社

取締役會長 日比谷平左衛門

專務取締役 武藤山治

取締役 高辻奈良造

同 藤正純

同 長尾良吉

同 山口武

同 永江純一

同 前山久吉

同 山口八左右

右審査候處相違無之候也

監査役 平賀敏

同 野崎廣太

同 清岡邦之助

監査役 安田善三郎

同 室田義文

株式會社尾張屋銀行第三十二期營業報告

貸借對照表

（負債ノ部）

諸預り金	四、六二三、九二七・四六六
他店爲替借	二八、七二八・三五〇
資本金	一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
積立金	八五、〇〇〇・〇〇〇
所有物消却積立金	二、〇〇〇・〇〇〇
當期純益金	五一、七九一・八三七
合計	五、七九一、四四七・六五三

（資產ノ部）

諸貸付金	一、五二〇、二三五・七二〇
割引手形	一、二三〇、一〇八・八五〇
他店爲替貸	二二、四〇八・二六〇
諸證券	六五九、一五六・〇〇〇
拂込未濟資本金	六〇〇、〇〇〇・〇〇〇
所有地所建物	三七四、四〇五・五〇〇
營業地建物什器	一〇〇、四〇六・五八七
預ケ金及金銀	一、二八四、七二七・一八六
合計	五、七九一、四四七・六五三

利益金勘定

金八千二百四十九圓五十二錢七厘 前期繰越金

金四萬三千五百四十二圓三十一錢 當期純益金

合計金五萬一千七百九十一圓八十三錢七厘

此配當計算左ノ如シ

積立金	一五、〇〇〇・〇〇〇
所有物消却積立金	三、〇〇〇・〇〇〇
行員退職手當積立金	三、〇〇〇・〇〇〇
賞與金	三、三〇〇・〇〇〇
配當金	一七、〇〇〇・〇〇〇
後期繰越金	一〇、四九一・八三七

右之通リニ候也

大正五年一月二十日

東京市日本橋區元濱町一番地

株式會社尾張屋銀行

取締役頭取 峰島茂兵衛

常務取締役 佐藤長之助

同 小島長次郎

取締役 笠木吉兵衛

同 廣部清兵衛

同 小島長兵衛

右調査ヲ遂ゲ正確ナルヲ保證候也

監査役 町田平三郎

同 笠木基次郎

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

腦病精神病専門

東京巣鴨町四丁目巣鴨電車終點先二丁

巣鴨腦病院

（長電話番町三〇九八）

院長 醫學博士 石川貞吉

入院隨意

●らい病

患者と血統者に急告す

秘密療法及豫防新書を送費二錢送れば無代送呈す一日遲れば千日の悔あり今直に申込め秘送は小包料八錢要

東京下谷車坂町五二 福田秋水

腦神經精神病

東京赤坂

帝國腦病院改

青山腦病院

院長ドクトルメヂチーネ 齋藤紀一

醫學士三名

田澤醫學士

特長電 芝二七四四 芝二六六五 芝三六七五

腦病精神病専門

東京田端 電話谷二二〇二番

東京腦病院

院長 後藤省吾

醫學士 黑澤良臣

カタノコリ、神經痛、リウマチス總て痛所に妙効あり（五錢●十錢●二十錢●五十錢）

全國到る處の藥店にて販賣す

東京市日本橋區箱崎町二丁目 東京製藥社

東京市麹町區內幸町一丁目三番地
電話新橋長二二〇〇、二一〇一番
振替貯金口座 東京一八、九〇〇番

太平生命保險株式會社

社長 中村靜嘉
專務取締役 楠秀太郎
取締役 村井貞之助
取締役 內野五郎三
取締役 前川善平
取締役 倉知誠夫

取締役 左右田棟一
取締役 舟木錬太郎
監査役 潮田方藏
監査役 左右田信二郎
監査役 中田敬義

東京市淺草區花川戸町（吾妻橋角）

株式會社 日進銀行

電話下谷五八八、二二九一。
振替貯金口座一四〇〇三番

東京市淺草區千束町二丁目

千束町支店

電話下谷二七七五番

東京市神田區柳原河岸（美倉橋角）

神田支店

電話浪花一五八三、三五九五

埼玉縣越ヶ谷町

越ヶ谷支店

電話越ヶ谷二番

一定期預金 六ヶ月以上 年五分

一當座預金 百圓ニ付 日歩五厘

一特別當座預金 仝 日歩壹錢

東京市日本橋區坂本町七番地

合資會社 田中銀行

電話壹九九番
浪花貳四〇番

銀座一丁目河岸通（電話京橋八一五・八一六・五一四）

帝國貯蓄銀行

飯倉支店　飯倉三丁目
赤坂支店　赤坂表町
四谷支店　四谷大通り
本鄉支店　本鄉一丁目角
神樂坂支店　牛込神樂坂上
吾妻橋支店　淺草花川戸
須田町支店　神田須田町
兩國支店　兩國元柳町
品川支店　南品川一丁目
横濱支店　横濱戸部町
代理店　日本橋坂本町田中銀行

◎一錢以上何程にても御預り最も御利に取扱申候◎毎月五日迄の御預け金は全月分の利子を付け申候

家傳靈藥

ぢの藥

自宅ニテ安全ニ治ル

●イボ痔●痔座●裂痔●痔出血●脱肛痔●痔瘻●不灼不切現狀の儘で治療奏效頗る顯著の病

家傳靈妙藥あり「ハガキ」にて申込有ば病原理由自宅自療法の說明書呈す

●東京市京橋區疊町壹番地

製藥本舖　小松盛林堂　電話京橋二九七

產婆看護婦派出

生徒養成

東京市芝區三田四國町二番地五號

東京衛生團 產婆看護婦部

電話芝八百六十四番

部長　產婆看護婦　山下まつ子

府下荏原郡大崎町大字桐ヶ谷三百五十九番地

產婆部　大崎支局

產科婦人科
小兒科

宅診午前
往診午後

內藤新宿番衆町三一

女醫　井出茂代

電話番町三六七七番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

花柳病豫防液

ゼニール

專賣特許

旅行家は必ず本劑の携帶を忘れ給ふな

「セニール」は花柳病の感染を豫防する未曾有の特効を有し之を裝置する安全注入器は携帶至便小形堅牢なる特許品にして秘密使用に恰適す、花柳病の恐るべき害毒を知る諸士の忘る可らざるは此「セニール」本店は勿論何處の取次店も大に歡迎す決してきまりわるがり又は僅の金をおしみ給ふな、特に夫に病毒ある妻君は是非此藥を用ひられよ、說明書あり申込あれ

御婦人は藥液ばかりでも間に合ひます

定價

特製（器械藥液）	一組○二	圓
甲種（器械藥液）	一組壹圓五十	錢
乙種（器械藥液）	一組 七拾五	錢
藥液ゼニールのみ	一瓶圓廿五	錢
送料	各八	錢

精錡水はヘボン大博士の文明的理想の處方にて調製せる目藥にして幾千萬の患者を救ひし事は世間に定評あり

東京銀座
岸田吟香商店

にきび、たむし、しつ、ひぜん等に著しき効力あり

定價 五錢・十錢

東京銀座
岸田吟香商店

東京銀座貳丁目 **發賣元** 精錡水本舖 **岸田吟香**

振替東京四七八七番
電話京橋六一五番

婦人自動車運轉手養成

婦人の運轉手は外國には珍らしくありませんが日本にはまだ職業的のものは澤山はありません本會は專門學者の講述された敎授本を頒布して完全な技術者を速成的に養成します、此道は各國を通じて最も收入の多い最新文明の職であります善は急げ大正五年春の野邊路に把手を右に左にするのはどんなでありましよう御希望の方は至急御問ひ合せ下さい男子の方も採用致します

東京市京橋區南紺屋町二十四番地

發動機協會

電話京橋三二七七番

不思議によくきくしもやけの妙薬

しもやけ根切薬

定價 廿錢 十錢 五錢

◎各藥店にあります
猛馬印に御注意あれ

本舖 東京上槇町 支那安東縣 安川晃榮堂

創立明治九年

資本金五百萬圓

積立金參百四拾萬圓

一

東京市日本橋區小舟町

株式會社 **第三銀行**

電話浪花 四四二 四五一 八二〇 四五六〇 四五八一

監督 安田善三郎

頭取 安田善四郎

常務取締役 安田善八郎

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

文學博士井上圓了先生著

妖怪叢書

（三千部限り特價七拾錢）

菊判箱入
定價金壹圓
郵税八錢

井上先生の妖怪研究に於ける殆ど半生の事業たりこれを以てその假怪僞怪の正體を暴露し來つて遂に眞怪の不可思議を闡明するところ誠に天下獨歩にして何人の追隨をも許さざるなり或は『哲學うらなひ』といひ或は『改良新案の夢』といひ或は『天狗論』といひ或は『迷信解』といふ悉くこれ先生の蘊蓄を傾けたるものならざるなし今この四論を合せて此の叢書完成す世の奇を好む人怪を厭ふ人共に本書に就いてその眞相を看取せば庶幾くば直に無不思議の妙境に到達し得む

井上圓了先生著（好評八版）
● おばけの正體
定價五十錢
郵税八錢

井上圓了先生著（好評四版）
● 南半球五萬哩
定價九十錢
郵税八錢

井上圓了先生著（好評四版）
● 活佛教
定價一圓十錢
郵税八錢

境野黄洋先生著（好評二版）
● 活ける宗教
定價一圓
郵税八錢

振替東京一五一六八六
東京小石川區原町六
丙午出版社

振替東京一三五三
東京小石川區原町
鷄聲堂

株式會社不動貯金銀行 卅一期營業報告

○預金增加の比較

一金壹千壹百貳拾八萬五千參百貳拾七圓（大正二年十二月末現在）
一金壹千六百貳拾參萬貳千九百五拾五圓（大正三年十二月末現在）
一金貳千五百六拾參萬七千貳百九拾六圓（大正四年十二月末現在）

○貯金拂戻の擔保

有價證券金參百八拾貳萬百七拾七圓五拾錢を中央金庫に供託せり

○貸借對照表

負債之部

定期積金	一五、二三〇、一七〇・三三円
定期預金	一〇、一七五、二二一・七〇
諸預り金	二三一、九〇四・四四
資本金	一〇〇、〇〇〇・〇〇
積立金	三〇〇、〇〇〇・〇〇
身元保證金	四五、〇五〇・七五
給付補塡備金	五四一、一二四・一四
未拂利子及配當金	二七五、九八二・三二
當期純益金	一九四、三四六・四七
合計	二七、〇九三、八〇〇・一五

資產の部

名譽貸金	一、六五八、〇八三・五〇円
諸貸付金	七、四七四、八一八・五七
有價證券	一〇、二三六、八四〇・〇〇
預ヶ金	六、二九五、七八六・二五
土地家屋什器	一、三六五、九〇四・二〇
現金	六二、三六七・六三
合計	二七、〇九三、八〇〇・一五

○利益金處分

一金五萬圓	積立金
一金貳萬圓	賞與金
一金壹萬圓（年二割）	配當金
一金拾壹萬四千參百四拾六圓四拾七錢	後期繰越金

右の通り候也

大正五年一月

株式會社 不動貯金銀行

頭取 牧野元次郎
取締役 家壽田潔
同 犬塚武夫
監査役 中村陶夫

不動貯金銀行の總會

去る二十五日午前十時同行樓上に於て第卅一回定時株主總會を開き左の如き利益金處分案を可決したるが同行昨年度に於ける預金純增加は約壹千萬圓にして總預金は現在貳千五百萬圓以上の多額に上りたりと云ふ

一金五萬圓也	積立金
一金貳萬圓也	賞與金
一金壹萬圓也（年二割）	配當金
一金拾壹萬四千參百四拾六圓四拾七錢也	後期繰越金

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

文學博士 三島中洲先生題字

陸軍教授 國學院大學講師 西村豐先生著

賜天覽

赤穗義士家庭

大石内藏助（第五版）

菊判洋裝總クロース表題大石氏眞蹟花押 美本正價金壹圓 送料金八錢

本書は忠勇芳烈二百年後の今日と雖ども、尙ほ且つ世人が謳歌稱贊嘖々として措かざる、赤穗義士の頭領大石氏の家庭を解剖詳叙して、我が國武士道の由來を明かにし、以て普ねく靑年子女の讀み物に供し、精神修養の資料たらしめんとす

抑本書の著者西村先生は、豐富の學殖と特種の興味とを以て、夙に是等義士の事蹟に對して、研鑽探究に從事せらるゝこと、實に十有餘年の久しき殆んど一日の如く、其の間非常の苦心と努力とを以て、蒐集せる材料の如きも今や積んで山の如し、既に斯る多大の材料を有せらるゝにも拘らず今回此書を編するに當り、上は内閣文庫の藏書、諸家記錄、古文書、及帝國大學史料編纂所の所藏に係る、義士關係史料等より、下は民間閭巷に散在せる稗史小說の類は固より苟くも義士に關するものは、斷簡零墨遺不といへども剩す所なく、皆悉く引據參照せらるゝに至りたれば、考證の正確なると前人未發の事實多きとは眞に驚くの外なし加之ならず行文亦平易流暢にして婉曲雅馴を極めたれば、義士の精神面目躍如として紙上に活動し、讀む者をして、或は怒り或は泣き或は笑ひ、吾を忘れて拍案快哉を叫ばしむるに至らん、試みに燈下一たび之を繙かば、雞鳴曉を告ぐるも卷を掩ふに忍びざるなり

見よ!!時代要求の珍書出た高評嘖々

前判事法學士莊田要二郎先生序 醫學士佐々木金二郎先生序
新眞婦人主筆西川文子女史序 ドクトル鈴木薫先生跋 鴨田修治著

産兒制限論 一名 避妊の研究

忽五版

全一册 正價五拾錢 箱入頗美本 小包料八錢

●少しく産で多く教育せよとは本書の主眼なり、今や避妊の研究は既に實行時代に入りて成績顯著なり、是れ世界な風靡せる生活難救濟、子孫繁榮の一大根本策請ふ一讀あれ

ドクトル下田貞敬序日本藥學協會主幹鴨田修治著洋裝美本 價四十錢

新刊

整形 隆鼻法

『附鼻病療法』（送料免す）

鼻の低き人、形の惡き人は勿論醫者も見よ本書の指示せる療法又は矯正せば容易に高くなり眞天や獅々鼻、團子鼻、煙突鼻の如きも正しき美形の鼻となる良書なり

陸軍教授西村豐序鴨田修治著●洋裝金文字入美本 價金四十錢

第四版

どもり矯正法

●本書は墺國醫學博士コオン氏の『ドモリ』矯正法に則り著者が研究の結果世に公にせし者也此書に就て矯正せば如何に『ヒドキ』ドモリの人にても數十日の練習にて矯正し得る良書也

陸軍砲兵曹長興藤久登著●郵券廿五錢附送あれば直ちに送本す

第十三版

最新 長身肥滿法

せの低き人 やせたる人

本書によれば高くなる病後産後其他生れ付の人にても忽ち肉付强健となる不思議の療法なり世間短軀又は痩て悲歎せる方は是非一讀あれ

東京市本鄕區丸山福山町四

日本藥學協會出版部

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

草花の栽培は淑女の高尚なる娯樂

●大々輪雛菊　一袋二錢
非常に大輪普通種の五倍に達す丈け低く一株より無數の花莖を出し三月より開花し始む、色淡赤純白等あり

●シヤスタデシー　一袋二錢
丈け二尺内外花は純白頗る大輪周圍一尺餘に達す花期長く春より秋迄咲き續く鉢植花壇にも可切花によし

●三色菫パンジー　一袋二錢

花形恰も蝶の遊ぶに似て頗る優美丈け七寸内外早春より初冬迄咲き續く一花に異なれる三色交りて表はる花壇鉢植に適す

●新種黑色菫　一袋三錢

●新種赤色菫ルビー　一袋五錢

●駝鳥羽咲翠菊　一袋二錢
花瓣卷き狂ひて宛も駝鳥の羽根の如く色赤紫淡赤等各色あり美麗極りなし花は大輪高さ二尺内外八月開花

●三寸えぞぎく　一袋二錢
高さ三寸より五寸にて開花す色彩赤紫白等各色花の大さ普通種に異らず頗る艷麗且愛らし七月開花す

●大輪月見草　一袋二錢
丈け二尺五寸より三尺花色紅黄品位高く盛夏の候夕刻より開花し翌朝凋落す詩的にして高尚なり

●スターフロックス　一袋二錢
丈け一尺内外仲春より初冬迄咲き續く花形星形一莖に無數開花す色彩多種多樣艷麗無双切り花にもよし

●フロックスドラモンデー　一袋二錢
花形桔梗狀を呈し甚だ美麗なり色彩極めて多く枚擧に遑あらず性丈夫素人にも栽培し易し

●八重赤花葵　一袋二錢
高さ五六尺より七尺に達し各葉腋に開花す大輪周圍一尺五寸に及び頗る美麗なり五月中旬より開花す

●八重白花葵　一袋二錢

●勿忘草　一袋二錢
藍色の小花を群生し極めて美觀花期永し丈五六寸花壇の縁又は鉢植として甚雅なり

●虞美人草　一袋二錢
丈二尺迄冬花瓣極めて薄く色彩淡紅白鮮赤等多種多樣人工も及はず艷麗無双

●コスモス　一袋二錢
丈七尺晩秋他に花なき時開く花淡紅、鮮赤、紫、白等各色極めて艷美

●スヰートピー　一袋二錢
花色無數艷麗にして香氣あり今や本邦園藝界な風靡す
新輪入七種　一種五粒入一袋十錢

●美女撫子　一袋二錢
高さ一尺より一尺二三寸六月開花白紅、赤、朱、覆輪等の花群生して頗る美なり切花及鉢植に可なり

●金蓮花　一袋二錢
四月より初冬迄咲きつゞく花色の美なる筆紙に擧ぐべからず鉢植に可

●巨大輪棒形咲鳳仙花　一袋三錢
積年の苦心陶汰の結果得たる優秀なる種類色は紫、紅、赤、絞り、白等多種多樣色彩極て艷美

●金盞花　一重　八重　萬重　各一袋二錢
八九寸より一尺に達し三月末より開花し花期永し花壇地植に適し切花とするも水上げ非常によろし

●飛燕草　一袋二錢
又千鳥草丈け二三尺紫、藍、淡、白紅等各色非常に艷美五月末より開花す地植、花壇、切花に適す

●麝香葵　一袋二錢
宿根草也夏季二三尺に達して開花す枝條を出すこと多く各枝必ず花を着く純白清楚香氣あり切花に適す

●大輪牡丹げし　一袋二錢
五六月の頃高さ三四尺に達し赤、白、紅、黄、紫、緋、絞り等の妖艷なる大輪の美花を開く切花に最適す

●伊勢撫子　一袋十錢
撫子中最大花瓣毛の如く垂下し艷麗且つ高尚にして品位高し

●花環菊　一袋三錢
色は白に黄又は赤等の蛇の目の環を現はし非常に艷美花壇鉢切花として頗る可なり

●八重松葉牡丹　一袋三錢
極大輪普通種に數倍す花容恰も牡丹の如く艷麗を極む花色白、赤、紅、絞り、黄等多種多樣頗る美なり

●大輪おだまき　一袋二錢
仲春開花す八重一重交り色に濃紫淡紫、白、等あり甚だ美麗汎く一般に稱讃せらる

●花菱草　一袋二錢
花瓣の全部黄樺色を帶び光澤あり極て艷美高一尺五六寸六月より開花す

●帝王貝細工　一袋二錢
花は貝細工の如く硬く黄金色紅色黄樺色等種々二三尺切花とし水上よし

●カーネーシヨン
各色混合一袋五錢八重黃十錢
世界草花の王なり麝香撫子と稱し花は大輪芳香あり色彩極めて艷美白、黄、赤、ハケ目、フクリン等極めて多樣莖は一尺五寸より八九寸花期永く切花として水上げよし、鉢植、花壇也適皆適す

農林種苗代價表

ハガキにて御申込次第　無代進呈

東京內藤新宿
電車終點際

日本種苗株式會社

振替口座東京参〇番
電話番町一八一六、五四〇六番

新眞婦人

二月號（第三十四號）

女の幸福とは？

西川文子

某高女卒業生數名が數年の後辯護士夫人逢子の家に會して。

逢子　辯護士夫人
和歌子　醫學博士夫人
八重野　獨身婦人　（新聞記者）
國子　實業家の夫人
富代　夫婦共理想家で著述家

八重野　『人生婦人の身となる勿れ、百年の苦樂他人による』なんて遠い昔のことのやうに思はれますが、今日でも全く婦人の身の上は變れば變るものですね、尤も變つたと云ふよりは種のおろしどころが違つたのだと云ふ方が至當でしやう、同じ大根の種でも肥土に下すのと瘠土に下すのとで、結實に大した相違のある樣に、親の光りが七光り、家系、財產八ッ光り、顏の光りが十光りもするんでしやう。私などはよほど瘠土に蒔かれたんですね。

富代　一寸見ると他目にはさも幸福らしう見えても、御本人にとつてはさもなかつたり、あぢきない生活と見える婦人が御當人此上もなく幸福に感じてゐられないとも限りません、人の幸福なんて全く主觀的のものですか

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ら、どんなに幸福なるべき筈の條件が備つてゐても自分に有がたいと思へなければ、何にもなりません、ほんにつまらないことでしやう。

達子　蟹は其甲に似せて孔を掘ると申します。人も皆其の性格によつて運命をつくるのです。生れだの、育ちだの、運命だのッてあるものぢやありません、つまり各々の性質が自づから運命をつくつて運んで行くのです。それを案外自分のことは知らないもので、私はこんな事は好きでないのに、こんな運命になつたと不平を云ひたがるのです。他人から見ると一目瞭然たりですが自分には分らないんですよ。だからこそ下手の横すきとも申しますが、やはり好きこそもの丶上手なれで、やがてはそれが尤も上手になるのです。厭々してゐるのだと思つてゐる事が、存外好きであつたり、自分は不得手な事につまらぬ勞力を消費してゐると思つてゐる事が尤も其人の得意であつたりいたします。他人の評と自分の思惑とは全く反對であつたりいたします。皆さん、不思議により合つた今日遠慮なく打明け話をしやうぢやありませんか。一體女の幸福とは？　どんなものなのでしやうか。

富代　さう仰しやる達子さんなんかは、先づ御幸福でしやう。お金は充分あつて、思ふ様にならぬことはなし、御良人のお友達や、お弟子や其の御交際範圍からは大に尊敬されるし、又御良人には掌中の玉と大事がられるし、先づ申分はありませんでしやう。

達子　まあ富代さんの仰しやる通り幸福な様に見えましやうね、併し私がかうなるまでには仲々苦勞しましたよ。第一留守番ばかりさせられてゐる事が一つの責苦で、まるで籠の鳥だと悔しく思ひましたよ。

富代　少しはお出かけになればいゝでしやう、御保養にもなりますから、別に惡い所でなければいゝぢやありませんか。

達子　だつて其の爲めに夫が不機嫌に思つたり、面倒が起つたりしては保養どころぢや御座いません。一生縛ばられて居るのかと思ふとつく〴〵情けなく思はれましたが、始めは自暴で絶對に出ないと頑張つてゐる

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

中に、考へて見ると、私が若し出る事になると、今日は何の會、明日は何々の會と毎日出歩いても足らない位で、それに私の出るのは費えるばかりで何の足しにもなりやしませんし、夫は職務の爲めに一生懸命東奔西走してゐるのですから、私丈け勝手に出歩くでもない、一層二人して職業を爲てゐる氣になつて、私は夫の慰藉一方に立廻つたんですよ。かう云ふ生活も馴れて見ればさう苦痛でもありません、始めは不平でたまらなかつたのが今では義務だと思つてゐます。

八重野　私のやうに出歩くものから見ると、全く苦しい事だとお察しが出來ます、併し私などは爲てゐる仕事を考へて見ると、食べると云ふ水平線以上にどれ丈け出てゐるか全く疑問です。して見れば食べられさへすれば達子さんのやうに大人しくしてゐるのもよささうに思はれますわね。

一體男は生活費を得て來て、家庭で大威張に威張れば徹底してゐますよ、處が婦人は働いたつてやつぱり小さくなつてゐねばならぬから到底徹底しません、そこで古い女は順從にして男に負ぶさつて贅澤させて貰ふ代りに萬事御無理御尤主義でゐるんですね、それが婦人の徹底した生活でしやう、ところが婦人も敎育を受け智識が進歩すれば自我を發揮したくなりますし、さうかと云つて又溫かい家庭を持ちたいと云ふ本能も滿足させたくなりましやう。そこで結婚するんでしやうが、それは兩立しませんのね。

私の知人に獨身で英語の敎師をしてゐた婦人がありますが、後に結婚しましたら、其の生徒の一人が先生〳〵と云つて尊敬してゐる人は、唯我獨尊であつて欲しいと思つてゐるのに、其の先生が良人にヘイ〳〵ペコ〳〵して二足三文の藁人形の樣に使はれてゐるのを見ると全く先生の權威がなくなつて、いやになつて了つたと云ひましたよ。早い話が男女で組合を組織するとなるとお茶一つ飲んでもお茶碗の出し入れは先づ女の方でしやう、男は『オイそれ取れ』と命けても、女は『どうもすみませんが一寸それを取つて下さいな』なんて時間つぶしな長い事を云はねば承知しません。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いつも損するのは婦人です。其の婦人の時間と勞力とを買收するんですもの、男は婦人を扶養する義務がありますわね。それに此頃は養ふ力はないが共働ぎをする婦人はないかなんて不心得なことを云ふ求婚者があるんですつて……そんな男の面の皮がむいてやりたいと思ひますよ。

富代　まあ、共働ぎ、それならまだ〳〵結構ですが、それ處ではないこんなのがありますよ。
　某女史などは女優になつて一家の生活を支へてゐる上に、良人にはなぐられ、怒られ、馬鹿の、間抜のと毎日毎夜ひどい鞭をうけて生疵の絶え間がないと云ふぢやありませんか。

八重野　それでは多夫多妻主義になるのも無理はありませんわね。女が偉ければ偉いほどそれに正比例した偉い男子に配遇しなければ全く悲劇ですね。男は生活丈け責任もつてしなければなりません、一方の威張る方ばかり永い慣習によつて威張りながら、生活の責任をのがれるなんて卑怯です。元來は女性の方が優者なんです、性慾から見てもね、未婚男子が未婚婦人を女王のやうに、花のやうに尊敬するのでも分ります。それが今日のやうに物質尊重主義になり、生活がむづかしくなつたので、生活費を得る役目を引受けた男子が、威張つて來たんですよ。併し生活は何をしてゝも誰れによつてゝも出來るでしやう、何もこの人に限ると云ふ事はありませんが、男が此の女でなくてはとなつたらどうでしやう、全く男こそ奴隷にならなければなりません。婦人が卑怯でうらぎるから、こんなつまらぬ位置に追ひ込まれたんですよ。婦人の敵は男でなくて、同姓の卑怯ものですよ。男に賞められ、おだてられやうとて同志打するんです、馬鹿ほどおだてのきくもので野蠻時代には僅かな事でも生命を捧げるんですよ、つまりは婦人の無智からです。併しその方が贅澤が出來ていゝんかも知れない。獨身だの、職業婦人だのと云つてゐる私などのみぢめさと違つて、私などが逆とんぼになつても着られない樣な服裝をして、堂々たる家に住んでお雛樣然として居られるんだから、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

その方が利口なのかも知れません、けれどもそんなずるい考でゐた日には何時までしても婦人の位置は改善されません。私は一生獨身で男子とはどこまでも妥協しないで男子以上の權威を認めさせねばおかない。

和歌子　そんな事を考へなければならぬから、貴女の樣に女の偉いのは不幸ではないでしやうか。男子がのんきに世渡りをしてゐるやうに、婦人も平氣でゐたらどうでしやう、食べさせて貰つてゐるのどうのと曲つて考へないで、貴女の仰しやる樣に考へるのはヒステリーと云ふのぢやないでしやうか、それはどうせ私どもは養はれてゐるのですから、其の上に萬事自由にと云ふ事はむづかしいですよ。誰れしも他日には面白さうでも『水鳥の足にひまなき物おもひかな』ですね。

　私も達子さんと御同樣うちにばかり居りますので健康を犠牲にしてゐます。少し位出歩いて何と仰しやる方もありますし、主人も衛生はやかましく申しますから、運動も奬めてはくれますが、主人が朝の七八時から大學に出て夜は早くて八時病家にでも廻りますと九時十時になります、それからも書齋で勉强してゐて、碌々話しをする暇なんか御座いません、小供の起きてゐる顔を見ますのは日曜位のものです。それほど同じ一日でも主人は有益に使つてゐるのに、私はお臺所の番ばかりしてゐるでもないと思ひまして、少しは人樣の爲めになる樣にと、中流以下の家庭婦人の爲めによき内職もがなと心がけて研究して居りますが、とてもものになりませんので困ります。

　私はやはり夫婦は一しよに机を并べて書いたり、事務をとつたり、又は一しよに野良に出るお百性でも、同じ樣に立働いて行く商家などの妻君が一番幸福でないかと思はれますよ。

國子　さうなると富代さんなどは一番御幸福でしやう。

富代　まあ、いやな私なんか面目ないお恥づかしいんですよ。私は寧ろ無視されても、虐待されても、い丶からさうするほどの力ある夫ならばと思ひますよ。

達子　勿體ない、それは貴女が偉いからなんですよ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私達のやうに夫の思想と沒交渉で話相手にもされないのはつまりませんよ。

國子　それは職業にも依りますわね。富代さんのおうちぢや貴女の方がお姉さんのやうね、其の癖御主人のお人柄もよくて、大きくて、高遠な理想家でゐらつしやるんですけれど、全く俗才がなくて小供らしくてゐらつしやるから。

八重野　でも夫人が偉く見えると、良人が小さく見えて、男女同じ樣に見えるから、何處でも夫を大きく見せる爲めに好んで夫人は無能力者になつてゐらつしやるのぢやないでしやうか。どうしても女は犧牲ね。でなければどんぐりの丈比べになつて御良人が偉く見えないから。丁度大力士がいつも小さい奇麗な牛玉を連れてゐる樣に。

一同　だから貴女のやうな偉い方は結婚すると損だから獨身でゐると仰しやるんですね。

八重野　まあそんなものですね。

富代　私だつて何もさし出がましく仕度〱もないんですが、今の處止むをえないからですよ、それを何ぞや私が好んで夫のかげをうすく見せて、權威をそいだりするもの丶樣にみなさんが仰しやるのは理解と同情がないんですよ。

國子　富代さんの御良人などは眞珠の樣な方で淸廉だからですもの、物質や勞力のお骨折位は何でもありません、寧ろ名譽ぢやありませんか。

逹子　八卦に云はせると『今惡しく後よし』で將來に多大の望みがおありになるのね。

八重野　今だつてい丶ぢやありませんか、理想に生きていて。

和歌子　國子さんのやうに實業家の夫人がい丶んぢやないでしやうか、御良人もお勤めがおありになるわけぢやなし、お氣樂でしやうね。

國子　さうね、私達は誰れにも縛られませんが、夫も私も別々にあわたゞしく遊んでゐて、めつたに一しよになりませんし、生活の爲めにも爲なければならぬと云ふほどの事はなし、精神的にも是非にと思ふ慾求が

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

あるでなし、又力があるでもなく、帝劇に有樂座にと毎日出かけてもそれは爲やう事なしのむしやくしやつぶしで一向つまらないのよ。行つたばかしでつまらなくて歸つたりするのよ、何一つ心の淋しさを滿足させてくれないんですもの。

富代　さうですかね、お金ぢや滿足は買へませんかね

八重野　私達のやうに十中八九まで生活の爲めに働かなくちやならぬものから考へますと、その活力精力を生活以外に働かせたら、さぞ面白からうと思ひますわ。

國子　なか〳〵さうは行かないわ、人は働くか遊ぶかどつちかね。働かなきや遊んで、自然能力もなくなるわけよ。いゝ加減に勉强や研究を道樂にでも出來る人はよほど偉いのよ。

富代　自らつくつた運命を咀つてゐるのね、人間ッておもしろいものね。ぢやどんな人が理想的に幸福だとお思ひになります

八重野　下田歌子さんの樣な人が頭の押へ手はなくて、多くの生徒にかしづかれて隨分得意だらうと思ひますわ。

富代　あがめられたつて何になりますか、一人の實子にも及ばないでしやう。

國子　あんなお役人みたいな校長さんなんて面白くもないわ。

達子　某實業家の夫人なんか、學問からいつても、容色から云つても、年齡から云つても夫に一目おかれて隨分いゝでしやうね。

和歌子　いやですよ、一生懸命仕へても〳〵仕へ足らぬほど段の違ふ程の人を配遇者には持ちたいと誰れでも思はないでしやうか。

八重野　ぢや有名な某夫人が一番いゝわ、前の○○夫人丈けの條件が備つてゐる上に、『夫とは段がちがひますから、私なんか何も出來なくなります』とは某夫人の口癖なんですもの。その上に女王のやうに振舞へるんだから婦人中の第一人者でしやうよ。

富代　私が理想的だと思ふのはやつぱり與謝野晶子

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

さんの樣なのですね。もと〲天才のあるところへ知識的生活をし、向上し、向上する爲めに生活も出來、家庭夫人としても溫かい夫と多くの子女があり 御自分としても文學から裁縫から何一つ出來ぬと云ふ事なく、内外共に充實してまあ申分ないでしやう。あるべきものがなかつたり、女としてすべき事が出來ないのも淋しいものでしやう。

八重野 外觀的には備はつてゐても、主觀的にはどうだか。其の點になるとやつぱり私のやうな獨りものが一番幸福ですよオホ……。

富代 私はやはり現在に滿足する事は出來ません。不朽の美術品、藝術品を遺して、末代まで生きるのが尤も幸福だと思ひますよ。

國子 それには天才がなくちや。

富代 誰れにも何にかしら、多少に拘はらずあるでしやう。それが充分發揮されるのが幸福ぢやないでしやうか。

逢子 それは誰れしもの希望でしやう。併しそれは野心でしやう、そんな野心を滿足させなければ不幸だと云ふ事になると、なか〲むづかしいですね。私は自ら美術品藝術品が出來なくても鑑賞することは誰れにも出來るから鑑賞家になるのが幸福だらうと思ひますよ。

富代 全くですわね。夫や配偶者によつて幸福にならうなんてするいんですね。先づ自らの德を磨いて、身自ら美術品にならなければね。

日光療法に就いて

引つゞき掲載する筈の日光療法は、先生が大變忙がしかつた爲めに、一同止むを得ず休みましたが、來月からは引つゞき載せます。

日光を利用する爲めに反射鏡を用ゐて、日光の這入らぬ部屋にも日光を送るやうにしたらよからうと思つて、いろ〲と工夫をして頂きましたが、普通の鏡を窓際にかけておけばよろしい、又三階の窓側に一個の鏡を備へ、二階の段梯子の下に又一個備へつけて、反射させれば階下の眞闇な部屋が明るくあたゝかになります。渡邊先生はラヂウム療院に應用してゐられます。これはどこでも容易に出來ますから皆さんも試みに應用して御覽なさいませ、どんなに心地よく有益であるか知れません

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

愛隣園を訪ふ記

一記者

山の手線、目白驛の西方高臺のこんもりと茂つた近衛公爵邸の森の前面に、愛隣園と云ふのがあり、園内に十二軒の貸家がありて、其の設備は實に完全したものであると聞き、風はないが空は雪曇りで底冷へのする一月十二日の午後自分は一友と共に愛隣園を訪問した。折から不幸にも園主片山廣斗氏は不在でしたが、奥樣から大體のお話を伺ふことが出來た。

片山氏は岡山縣の人で、米國のテキサスに於ける日本人の米作が大評判であつた頃、家族と共に彼地に移住し、八年間彼の地にありて後歸國し、前記の場所にて千七百坪の土地を買入れ此の中に大は九室、浴場付きのものより、小は三室に過ぎない小屋に至る、一として同じ大さ同じ室取のものなき十二軒の家を建てゝ之を愛隣園と稱した。

片山氏が十二軒を悉く同じものゝない樣に建てたのは、借家人をして貸家に居るとの感なからしめんが爲めであると云ふ。此の一事でも園主の尋常の貸家營業者でないことは知れるが、園主の意を用ゆることは、それに止まらないのである。

片山氏は、桂川水電より電流の供給を受け、園の中央に煉瓦の一屋を建てゝ、ソコに器械を据付けて、晝は地下より水を上げ水道によりて十二戸へ給水し、夜はソレを電燈に光を供給するものたらしめて居る。されば愛隣園の住人は、郊外に住しながら水にも電氣にも不自由がないのである。

茲に据付けてある機械は園主が工夫し、木型から拵へさして製造したものであるが、郊外生活をして居る大家の中には、注文して之れと同じ機械を拵へ、邸内に水道や電氣供給所を拵へてる所があると云ふ。

更に園主は下水にも意を用ひ、石を敷いた立派な下水を拵へてある。而して人をして冬でも一週間に一度位づつ、夏は隔日位に下水の掃除をさせて居る。愛隣園の下水は理想的にキレイであつて、市内の下水とは大違ひである。

園主は又、園内居住者の中電話なき人の家へは、自分の家の電話を、ボタン信號によりて共同使用を爲さしめて居る。尙ほ園の中央には小公園まで設けてある。

園主の如きは理想的の貸家主と云ふべきであらう。思ふに園主卒先の御陰で、今後市の郊外各所に此の樣に設備の完全した貸家が出來ることであらう、引て市内に於ても貸家主が今少しく借家人の爲めに親切に考へる風が盛んになつて來ることであらう。

自分で家を建てることの出來ない私共は、斯かる親切な貸家主の出て來ることを、熱心に希望せざるを得ないのである。

歸りに下水掃除の男に話をしかけ、園主は五十ばかりの人なることと、園主自から毎朝園内道路の掃除をすると云ふことを聞いた。記者は此の話で更に一層園主を床しい人なるかなと考へつゝ歸つた。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

拗ね者の歌

唐澤純正

何物か我胸に居て指圖すと、
　思ひつきたる悲しき今宵。
洋館の窓よりもるる白熱の、
　灯影れたまし若き笑ひ聲。
醜蟲の姿おぞまし我が心、
　辛酸の日の幾日つづけろ。
白粉の香りと白き細指と、
　後れ毛三筋かにかくにょき。
感傷の氣分をそそろシグナルの、
　赤き灯見れば心狂ほし。
君を見むよすがも今は絶えにきと、
　思ひつきたる今宵かなしも。
などて昨日死ぬべかりしに死なざりし、
　日毎はなるる君を思うて。
彼の夜彼の夜許し給ひしくちづけの、
　君がおもかげたまゆらにして。
赤きひらめき狂へ狂へ我心、
　狂へる吾のたのしくもあるか。
身もだへぬ思ひつかれぬ吾ははた、
　君を思ふて狂ひ行くらむ。
身の置き場なきまで苦し君戀し、
　君戀し更に君のにくけき。
春の宵かなしかなし烏一羽、
　夕陽にそむき東へかけろ。
音たてて走りゆくモオタアサイクルの、
　わだちのあとを眺めてありき。
黒ぬりの自働車に泥はねられて、
　ののしろも亦弱者ののろひ。
果てしなき雪野の如き心して、
　火鉢のあかき火みつめて居たり。

（一九一六、一、一二）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

けし粒程の火

沼田笠峰

新らしい人といつては少し語弊があるでせうが、つまり今の多くの人達——はどうも徒らに自由とか覺醒とか解放とかいふことを云いたがつて、はんとうにそれ等の意義を理解して吳れないので困ります。

それで女學校あたりでは電車に乘つたらこうせよ、人が多く集る會などに出るな新しい雜誌を讀むななどと一々生徒の行爲を干渉し束縛して居ます、然し自由とか解放とか云ふことも自分自身でよく考へた上此所から此所までは有益であるこれ以上先は危險であると各自の心にしまりをつける垣根があれば、どんな集合に出ても新しい雜誌を讀んでも一向差支ない譯ではありませんか、しかしこういふ自覺ある人はまあ少いでせう。

一體日本人は無意識に新しがる趣きがあります。

風俗から云つても明治の初め頃はチョンマゲに結つて、洋服を着、洋服を着て下駄をはく等實に馬鹿げた裝りをしたものです、否今でも婦人がベールを頭からかぶつて下駄をはいたり、私のやうに洋服着て疊の上に坐つたりしてゐる例は少くありませんこういふ矛盾した不調和な點はさがせば限りありません、今の新しがつてゐる人等は丁度こんなものに等しい。然し平和な時は不調和とか矛盾とかいふことですみませうが無意識は突飛なことはもしなにかにぶつかつた時は實に危險なことがないとも限りますまい。

露西亞のクルイロフはイソップと並稱されてゐる人ですがこの人の寓話に

或る馬乘りがあつて其の人は自分の熟練を誇つて或る時手綱をはづしてしきりに鞭をうつて得意になつて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

野原を走つてゐましたが馬はだん〳〵猛進して、もはや馬上の人はこれを止めることが出來なくなりましたそのうちに人馬共に高い崖から落ちてこの時はもう取返しのつかない負傷をしていた」といふのがあります今の新しがる人もこんな始末にならなければいゝがと案じて居ります。

また台所の手近いお話をしますと、いつか或る人は一間半四方位で台所が出來るといつて居ました。これも空論では有りますまい。從來の台所はどうも大きな竈を据ゑつけて無駄に廣い場所を費してゐるからこれを改良すればもつと狹くもつと經濟に出來ることと思ひます。然し古い人は改良しなければ不便である不經濟であると知りつゝ世の中がどうの家風がどうのといつてなか〳〵改めないものです、また新しい人は輕便が輕便すぎてやりつぱなしといふやうな風で却つて不經濟を釀してゐる、すべてだらしなく物質を費して了ふ。前者（古い人）のやうに薪を竈にくべて飯をたくといふ流儀は時間と勞力を除けば經濟である。然し、今の世は婦人でも家事の外に社會に働くことが出來、男子はそれ以上活働しなくてはならない場合ですから時間と勞力と物質は必ず一致しなければ經濟と云へない。また後者のやうなだらしないしまりのないやり方も經濟と云ふことが出來ない。

凡そ我が國の生活はだらしがないといふ非難は免れない、西洋の風習は自由な解放した中にもしまりがある、米國のやうな放縱な土地でも少女等が夜間外出することは禁じてあるといふ倫敦あたりでは少年でも夜外出すると不良少年として目撃されるさうだ、然るに日本では緣日などがあると少年は云ふまでもなく少女でもゾロ〳〵歩いてゐるではありませんか。

その上日本人の生活はせい澤です。私が曾つて橫濱に行つた時あつちでベースがあるとか云ふので西洋人が澤山車中に居ました若い少女も多かつたのですがそれ等の人の服裝といつたら袖口と襟だけ裝飾がついて居ましたが其他は皆洗濯に堪へられるやうな堅牢な毛織で出來てゐました、或る西洋人は云つてゐましたが

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「日本人は衣服を澤山持つてゐる人種」だとさうもありませう。西洋人は上流は暫らくおいて、その他の普通の生活してゐる人は禮服と一寸出の時のと、平常着とこの三種位なさうです、そして時々襟でも取り替へれば快くなります、しかし日本人は袷位ゐ取り替へても何とも思つてゐません、時々着物や羽織を着替へなければ巾がきかないやうに思つてゐます、また和洋二通りもあるのですから、殊に禮服なんかは二三圓では求められないにもかゝはらず二通りなくてはならないなんて、不都合な話しです。私なんか去年は羽織袴は一度も着ずに簞笥の底に無駄々々場所ふさがりになつてゐるやうな次第です。實に不經濟な話じやありませんか、また婦人達は、芝居なんかに行く時はよく「こんな着物着てゆくと笑はれるとか前にあれ着ていつたから此度はこれを着なければ恥しいとか自分の爲でなく人の爲めに下らない餘計な馬鹿げた氣苦勞をして居ます、我國は餘り餘裕がありもしないくせにこういふ慣習が行はれてゐるのは情けないことです。一人の力萬人に及ぼすとか誰か一人、誰が何といつてもかんといつても自分には自分に他に誇るところがあるといつたやうな強い心を持つた婦人が一人でもこの虚榮に苦しめられてゐる數多の婦人の中に現れたらきつとその人の友達があの人があゝするから私もといつた風にそれからそれへと多數の人がそれを眞似るやうになるでせうそれを望みます、印度のお經の中に枯草が山程あつても、けし粒ほどの火があればこれを皆燒き盡すことが出來るといつてあります、どうか婦人の覺醒を叫ばれる西川文子さんのやうな方はこの火となつて數多のつまらない世人のつまらない心をやきつくして欲しいと思ふのであります。(終り)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

歐米の婦人を論じて婦人の使命に及ぶ

西本朝春

西本朝春氏は十三歳の時嚴父に伴はれて印度に赴き、長ずるに從つて西アジアより漸次歐洲諸國を歷遊して審に其人情風俗を究め、後米國に渡つて、ミネアポリス大學の文科に學ぶ傍ら熱心に舞踊、社會學等を研究し、一昨年十數年振で歸朝せられたのであります今は藝術座の演藝學校に舞踊家としての名聲は今更喋々するまでもありますまい。去る日牛込の寓に氏を御訪れましたら、快く左の御話を賜はりました。御多忙な時間を割愛して戴いたことを感謝致します。序に氏に近著「美貌と表情」あることを未知の御方に御致しておきます。（淺）

フランス文明と婦人

自分は元來特に婦人問題として系統的な研究をした譯では無いが、永い間外國に在つて親しく自分の見聞して來た經驗や歸朝後新たに感じた所を綜合して考へると國家の興亡乃至社會の進退と婦人とが如何に重大なる關係を有するかと云ふことが判る。

日本などでは年々人口の增加が著しいのに彼のフランスでは年と共に人口が減つて行くのは抑々何に基因するのであらうか、之實に滔々たるフランスの浮薄文明が原因するのであつて、その浮薄文明――デカダン文明――の流れ出づる源はフランス婦人の強烈な虛榮心なのである。フランスに漲れる浮薄なデカダン思想は多く婦人の虛榮心から誘導せられて居ると言つて差支あるまい。フランス革命の勃發するに先つて、此の惡傾向を改良せんと力めた先覺者も相當に在つた樣であるが幾何も其効を奏することは出來なかつた。

由來革命は人の氣分を緊張せしめるものである。從つてフランス革命の際も一時は其國の人心は新になり多少の緊張はなし得たであらうが、遂に此の惡傾向は善く轉回されることが出來なかつた。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

フランスの婦人が如何に其表面のみのことに囚はれて居るかは、彼等が容貌を美しくせむが爲にモルヒネを服するを見ても明らかである。彼等は子を產めば其の容貌の衰へむことを虞れ、只形體の美を重ずるばかりに不自然な避姙法を行ひて自ら其の肉體を虚弱に陷れて悔いないのである。宗敎の如きも初めは崇高なるものとして取り扱はれたものが漸次一種の娯樂ででもあるものゝ樣に墮落して了つた。

健實なるドイツ婦人

同じ歐洲の文明國民中でもドイツの婦人は、國家に於ける婦人として見ても、個々の女性として見ても、さすがに歐洲人種中最も健全なる婦人と言ふことが出來る。ドイツの婦人は單に其の肉體美の點より見ても實に立派なものである。それがフランス婦人のやうに只外貌のみに重きを措くので無く眞に肉體其物を大切にするので圓滿に美しく發育した肉體を保つことが能るのである。かくてこそ健全なる精神を宿すことが能るのである。

ドイツの婦人が家庭の人としても又交際場裡乃至社會の一員としても十分に其の任務を盡して行く所はフランス婦人とは餘程趣を異にして居る。之を要するにフランスの女は惡く言へば單に派手好きの遊女式であり、ドイツの婦人は道德とか何とか言ふやかましい問題を離れても、向上的精神の充實した立派な人間といふことが能る。又、フランスの婦人は個人的、ドイツ婦人は社會的或は國家的だとも言ふことが能る。

英米伊西等の婦人

英國の婦人は之と言ふ特徴は無い樣であるが何と無く悠暢な温和な上品な態度がある。而して恰度日本の家庭に見る樣な一種の壓制的な組織制度に盲從せしめられた反動として參政權運動等が勃興したのである。英國に於ける婦人運動の物々しい有樣を遠く離れて新聞雜誌等の上で見ると如何にも彼國の婦人が猛烈でありさうに思はれるが個人として交れば、ゆつたりして

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

温味があつて、そんな感じは少しも起らない。米國人は殆ど各人種の混合であるから從つてその性格も區々であるが純粹のヤンキーは殆ど英國人に等しいと言つて宜い。

代表的の米國婦人即ち英、佛、猶太人等から成つて居る婦人は極めて晴れやかは晴れやかであるが、所謂德といふやうな方面から見ればどうしてもお轉婆の評は免れない。優雅だとか温淑だとか言ふやうな日本人の喜ぶ德性は彼等には求め難いが、その代り活潑で運動好であるから體格は上等である。

イタリヤからスペインの方へ行くと一般に教育が十分普及して居ないからどうしても知識思想が低く、從て、其人々の常として極端に感情に走り易い。之等の地方の婦人には識見あり品性あるドイツ婦人の如き重味は無いが一方又フランス女のやうな浮華な調子も見えない樣である。

婦人運動の眞相

自分は十三才の時から母國を離れて了つて親しく日本の實狀を觀察し得たのは僅かに此の一年足らずの間に過ぎないのであつて歸朝した當時は母國の言葉が完全に話せない位であつたから未だ尚は日本婦人に就ては十分なる觀察を遂げたと言ふことは出來ないかも判らないが、自分の觀た所では日本の婦人は少し歐米婦人の眞似をし過ぎる樣である。

無論歐米婦人に學ぶべき所は有るに違ひ無い、併し一概に歐米歐米と言つても夫々日本とはその國家的乃至家庭的の觀念や立場を異にして居るから此の點は餘程考へなくてはいけない。歐米婦人に學ぶと言つた所が彼地の知識階級の婦人のすることだからとて必ずしも悉く贊成の能るものでは無いのである。手近い例が彼の新らしき女の新運動の如きも其大部分は一種の病的現象に過ぎない。又例のイプセンのノラにかぶれる樣な婦人の輩出するのも一種の病的現象と言つて差支無いであらう。

英國に於ける女權運動の如きには無論一面の眞理が

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

り且つ其の運動者達には皆相當の素養が有るに違ひ無い。併し乍ら女子が男子の爲すべき領分にまでも侵入して來ると言ふことは程度問題であつて全く男子と同等に立つて働くことの困難なことは生理上明らかである。さて然らば其等の女權論者中、眞實に女權擴張を第一義の目的として獻身的の努力を爲せるものが果して幾人あるかと言ふに之は極めて少數の人々であつて大部分は只一種の誤れる社會主義的思想と淺薄な虛榮心よりして盲目的にお祭騷をやつて居るに過ぎない。一昨年のダーヴィー レース（年期競馬大會）の時競走中なる英國王の馬に跳び附きたる一女權論者が一堪りも無く馬蹄に懸つて死んだ爲め實に盛大なる葬儀が營まれ多數の女權論者は主義に殉じた犧牲者として彼女を尊敬措かなつたことは、當時有名なる話であるが、斯の如きは或る種の宗教的迷信家連のするのと同様な、單なる感情的の行爲に外ならない。之を不徹底な家庭制度の反動と言はずして何と言はう。

一國の婦人生活の狀態が國家と言ふものゝ性質と如何に密接な關係を有つて居るかと言ふことはフランスとドイツの國狀を比較すれば自ら明かである。

自然に歸れ

日本婦人——婦人のみには限るまいが——の間には昔から一種の支那思想の影響を受けた不自然な道德觀や宗教的迷信がある。而して此の種の不徹底な思想や迷信は是非速やかに打破しなければならないのであるが、その爲に日本の婦人が歐米の婦人の眞似をする必要は少しも無いのである。要は唯自然に皈れである。西洋の婦人にも無論日本婦人の學ぶべき點はあるに異ひ無い。併し眞面目な西洋婦人の生活といふものは一言にして言へば自然に從つた生活である。然るに日本婦人の生活は之に反して隨分不自然なものであるやうに見受けられる。故に日本婦人は徒らに個々の運動や行爲に現はれた歐米婦人の生活に捉はる必要は無いから能る限り其の自然の立場に皈ることを心すべきである。手近い話が元來日本の婦人は肉體の運動と言ふ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ことは殆ど眼中に無いと言ふ有樣であるが之では到底活動に堪へ得るだけの體力を養ふことも可能なければ婦人の大切な要件の一たる肉體美を圓滿に發育せしむることも可能ない。現に近來新らしい敎育を受けた婦人は其體格に於ても確かに進歩して居る。

母國を離れて遠く外國に行つて居ると、因習的若くば迷信的な觀念でなく、もつと新らしい一種の國家的觀念が湧いて來る。日本婦人たるものも同じく社會の一員として國家興亡の責任を荷つて居る以上、靈肉共に健全なる婦人としてその責任を完うすることに努めなければならない。この意味に於てフランスの女などは殆ど社會のバチルスと言つても差支はない。フランス文明、デカダン文藝の如きは單に人生の表面を浮流するものに過ぎない。

イブセンの理想目的

世の新らしい女たちの崇拜の的となつた彼のイブセンの思想の如きも詮じ詰むれば眞の窮極の理想と目的とは一種の原始思想に外ならぬのであつて、只自然に皈らざるべからざるを說いたものである。但、虛僞は飽くまで破壞して眞の生活を建設せざるべからざることを暗示したのが偶々奇異に感ぜられたのである。

眞の婦人たらむとすることは卽ち自然に皈ることである。イブセンの思想も斯く論じ來れば一種の社會改良の端緒を開きたるものと言ふことが可能るのである

婦人の使命と責務

美は婦人の生命である。生殖は天が女性に賦與した重大な使命である。更に又婦人は婦人として社會に於ても家庭に於ても夫々爲すべき任務がある。婦人を俟たなければならない仕事がいくらもある。之は科學的に生理學上から論じたり何かしなくても明らかな話である。であるから婦人は天の使命、自然の命ずる所に從つて忠實に其の當に爲すべきの責務を完うしなければならない。婦人にして若し此の第一義の任務を閑却して他の第二義第三義の問題にばかり捉はれると言ふ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ことは事の本末を轉倒した話である。新らしき女などと言ふ連中が如何に口角泡を飛して論議した所で、それが盡すべき責任をも盡さないやうな婦人であつたならば誠に悲しむべきである。而も日本に於ける新らしい女と言はるるやうな人々は大部分此の傾向を有つて居るのを憂はしく思ふ。

男の爲すべき仕事と女の爲すべき仕事とは初めから夫々分たれて居るものであるから昔より今に至るまで活動の人として成功した婦人は殆ど一人も無い、假に天才的方面より見れば、希臘のサッフォーなどは隨分偉いことを成し得たものであるが、あれは男性六に女性四を交へたやうな一種の變性者であつて、その光つたのは女性の方では無くて男性の方が光つたのである。彼が變性者であつたことは旺んに同性の間に愛を求めたのを見ても明かである。

エリオット女史なども有名なる才媛ではあるが、彼女は天賦の容貌が甚だ醜かつた爲に、自ら他に何か自分を著はすべき手段を求めたのである。其他歷史を辿つて見ても活動の人として成功した婦人は殆ど無いのである。

勇者としての婦人も亦殆ど皆無であると言つて宜い例のクレオパトラの如きでさへ一種捨て鉢的の氣分からあんなことを仕出來したのであつて之は眞の勇者としての價値は無い。ヂャヌダークなどもケーザルと言ふ後楯があつたばかりにあんな働を爲し得たに過ぎないのであつて、全くの勇者で無かつたことは事實が證明して居る。

又哲學に於ては勿論、藝術に於て、其他のあらゆる問題に於て、婦人が男子を凌いで男子以上の仕事を爲し得たことは殆ど皆無なのである。男性の盡すべき責務に女子が立ち入つて成功し得た例が未だ嘗て全く無いと言つても差支無いのである。科學の如きは時代の推移によりて進歩するものなるが此の方面にも婦人の貢献せる所は殆ど無い樣である。ラヂウムの發見者や慧星の發見者等があるにはあるが、由來發見といふものは偶然出會すること多く科學上最も根據の薄弱な

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ものである。只音樂などに至つては當然女性に俟たなければならない部分が隨分あるから此の方面では相當に成功した人も出て居る樣である。

音樂のみで無く、婦人でなくてはならない仕事はいくらもあるのであるからして、婦人にして若し誤つた道に迷はず正しく天與の使命を果すことに努めたならば、男子の責務を男子が完うして居ると同じく或はそれ以上の成功を贏ち得ることが可能るに違ひ無いのである。(文責在記者)

婦人の行く可き道

（平木白星氏の死を悼む）

小木曾捨男

白星平木照雄氏死すと聞いて、私は幾度か虚報であらうと思つて居た、その死する一週日前に會談して、平生の氏を見た私は、何うしても信ずる事が出事なかつた、然るに死は遂に事實であつた。夢の樣に思ひながら、氏の宅を訪れた時は、香の煙が濛々と立籠つて居た、この痛ましい異變に遭遇した、家族の方々の心事を察して、涙は自ら頬を傳うて落ちた。

私は白星氏を師とも仰いで、その指導を受くる事、實に昨今の事ではなかつた、その訃を聞いて、何人の死よりも、最も多くの涙をそして眞實な涙を絞つたのは私であつたらう、その家の人々とも、深い交りを續けてゐた、それ故に、家族の方々に對する同情も手傳つて、止度なく涙は落ちて、再び歸らぬものとは知りながら、叫喚のでした。

嗚呼白星平木氏は遂に逝つたのでせうか。人生誰か死のない者がありませう、生あれば死のあるのは當然で、その悲しむ理由はないと云ふ、而も未だ壯、未來多き人の死程痛ましくも悲しいものはない。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

白星氏は恰度四十で逝いた、年老いた母と若き妻と幼き愛嬢二人を殘して逝いた。氏が『新眞婦人社』に因緣あり、傍々隣人會等に力を致して、その及ぶ限りの努力を惜しまなかつた、又その本職であつた、郵便局長として獻身的に奉公の義務を盡くされた。

公人としても惜しまれ、私人としても亦痛くその死を惜しまれた。

それにしても、杖とも柱とも思つて、氏に縋りついて居た、母や、妻や、幼兒の今後を考へると、私は其處に婦人の覺醒を促す可きものがあると思ふ。

女は從なる者、これが今迄の考へであつたけれ共、一家の內から男が去つたなら、何うするか、その日から家人は餓に泣かねばならない、女は只男に從つて、與へらるゝまゝに起臥して居ればいゝか。

これは一顧の價値もない問題であると思ふ夫の死したる後、親や子供の爲に、安心の出事るだけの生計を營むで行く可きである、だから夫の生前と雖も、婦人の職業を開拓して大いに努力して、夫婦何れが先に歿するも、後顧の憂のない樣に、男は男の職業に、女は女の爲す可き道に進んで、自分は自分の腕で生活し得るまでに、互に働かねばならない。

夫が死んで、途方に暮るゝ婦人が世の中には多い、そして悲慘な運命に沈む者の多いのも事實である、これ等は夫死して後の用意がなかつたからだ、何故女は男に從う者であらうか、それは色々な身體の組織の關係もあらう、然し男無くては生活の出來ない樣な、婦人ならば、何等人としても、女としても價値ない者である、自分自らが、婦人の道を開拓して、男と競爭して行く事が、世の中の爲、人の爲、又男の爲のみならず、女自身の大なる幸福ではあるまいか。

『婦人の行く可き道』それは多くあらう、英國にしても、佛蘭西にしても、戰時婦人の職業は殖えたと云ふ、そんな場合に處する用意をして置かねばならない、何にしても婦人が婦人自ら生計を立て行かん事を望むのです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私は白星氏の訃を聞いて、その死を悼むと共に後に殘された家族の方々の事を思ふにつれて、一層婦人の覺醒を望むや切である。（一月五日）

日永のたわ言

ルッ記す

私に何にでも欲しき物を與へんと云ふ人あらば私は望まんかな、一ッのブローチを黄金と白金にてJの字の二ッ並べるものを、金にはばらを彫りルビーをちりばめ白金の方には櫻を彫り夜光石をちりばめたるものを。

あゝJとJ、これこそは私の心のロンギングなれ、Jesus と Japan なつかしき名よ

○

私に多くの友あり容色自慢の人、學識自慢の人才能自慢の人さては夫自慢子供自慢實家自慢云く何、云く何、自慢もとより結構なり、自慢の無き人程哀れなるはなし、されど私は淺ましく思ふ、人のおせじにつりこまれて喜んで自慢する人を、私は慕ふ多くの自慢をもちしかも人にほめられて喜ばぬ人を。

我家の鷄の抱きし卵はかへりて小さきひな出でぬ、私はつぶさに觀ぬひなの殼を破る努力の如何に大なるを、深き同情の心動きて私は次に出でんとする卵の殼をそと破りやりぬ、次々に出でて七羽のひな表はれぬ、されど殼を割りやりしひなは元氣なく幾程もなく死にぬ、私は悟りぬ、げに艱難は人を玉にすと努力なるかな努力なるかな。

○

吾人は須く現代に超越せざるべからずとは物故せし文人の叫とか、難きかな、世間に沒頭し世間の事情に押し流され生き甲斐もなく生活する人々は云はずもあれあたら惜しき人材が宗教に沒頭し盲めつぼうの所謂信仰とかいふものに支配され束縛され乍ら自分は一かど世間に超越したつもりで得意がり先生ぶり聖人ぶる人の多きを見る、あゝ吾人は須らく現代に超越して千古の偉人格エスキリストを仰がんかな。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

感想録

△口女史

毎日々々新聞又は雜誌のはんもん欄を見てまことに悲しく聞くも讀むも切ないつらひ思が致しますが、ここに私がかねてより此の樣な暗黑な世の中にもやさしい頼もしい一家のある事を現に見て知つて居りますので、いさゝか心強くうれしく感じます故、皆樣へも御はなし致たいと思ひまして拙ない文章もかへり見ずに。

人情の紙よりも薄い今日、或家に婚約した男女がありましたが、不幸にも其婦人が生涯不治の病にかゝりましたので、永らく養生して身體は健康に復しましたが、もはや子供を得ると云ふ望みがなくなりましたので、其婦人の兄なる人よりかくては其家の不幸なる可ければとて破談に及びました、然るに其良人となる可き人も其母人もそれを聞いて決して〳〵其の樣な譯のものでないすでに長い間約束をし相愛して居るものがと云ふて、約束通り結婚する事となりました、人の世の事は計られぬもので、子供の出來ない者と斷定せられた其婦人に、玉の樣な子供が生れました、そして至極幸福な生涯を送つて居られます。

○

とかく世に悲慘な事の起るのは人の心に誠實がないからかと思ひます、小さい時より僞り云はぬ樣に育てましたら、必ず社會は改良されると思ひます、私の家では何よりの恐ろしい事の一ッは僞を云ふと云ふ事です、それですから僞を云ふ事を聞きます度に實に〳〵云ひしらぬ感が致します、あの僞の言行をする人は必ず弱い心の人です、僞のない人は必ず勇氣のあるものです、どうぞ新眞婦人の愛讀者にお望み致します事は、各自一家の内に僞と云ふ事に一刻一分時も宿かさぬ樣にせられたいのです、人だれでも僞は憎みきらつて居りながら、實は知らず〳〵の中に行もし云もして居るのです、私は本年の標語として僞をせぬ樣にとつとめて居ります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

勞働を尊ぶ米國婦人

（日本中流婦人の一讀を望む）

　私は最初（八月末）ヒッフキールド市（人口三萬六千餘）の市外に住むドーア氏の家に一週間客となつた。ドーア氏夫妻と令妹と令息の四人暮らしで、初めて來た日本人を歡待して吳れる態度は實に感謝に餘りあるのである。其夜デビス君からこの家の人々の教育程度、職業などを聞かされた。其の話しに據るとドーア氏は七十の二三老人で三十五六年間、ヒッフキールド市市會議員、マサチュセッツ州々會議員の名譽職にあつた老政治家で今は勇退されて專らバター、ミルク、鶏卵、果實の生産販賣に從事して居るのである。ドーア夫人は五十五六の人で二十年前、後妻としてこの家に來られたのなそうであるスミス女子大學の舊い卒業生で、永く、中學校や高等豫備校に教鞭を取られ英文學と世界歷史とを講ぜられた學者肌の婦人である。ドーア氏の令妹は三十二三の人で目下ヒッフキールド女學校に地理の教師をされて居るのである。また令息のドーア君はドーア氏の第五子である。ドゥトマス農科大學出身の青年で、卒業後バモント州農事試驗場の技師であつたのであるが、月給を取るよりは獨立の事業が面白いと人ふので今は父君の共同者となり、この事業を勵んで居られるのである。話しを聞いた丈けでも相當の家庭である事が判つたのであるが、私は日本式の考へ方で、よもや、この人々自ら勞働に從事するのではあるまいと思つたのである。處が、翌朝驚くべき事實を發見したのであつた。

　私共はお客分であると云ふので朝七時半頃寢室を出た、家族の人々は疾に朝食を濟した樣子でドーア夫人のみが獨り臺所に居らるゝのであつた。臺所から出て來たドーア夫人は縞の古古しい仕事服をつけて居られた。女中は一人も雇はずに部屋一切の掃除は令妹が受持たれ、食事一切はドーア夫人自らが用意さるるのであると語られた。私共は食堂で朝飯を食べて居るとカーキー色の汚ない勞働服をつけたドーア氏は笑ひながらグッドモーニング、ゼントルマンと云つてはいて來られた。今日は子息と共にバターを製造であると申された。外で父君を呼ぶドーア君の聲が忙はしさうに聞ゆるのであつた。日本式の頭を持つて居る私は、これを觀て呆然たらざるを得なかつたのである。

　比較的金の儲かる米國で而も皆大學卒業の教育ある男女が、僕婢一人も雇はずに懸命に働いて居ると云ふ事は日本の人々の夢にも思はない處ではあるまいかと私は我が農村の現狀を回想して無量の感に打たれたのである。

　其他私の訪れた家庭は皆相當な生活を營んで居る家であつた。子息が大學の教授をして居るとか、會社の技師長をして居るとか、或は娘達が大學卒業後、何の學校に教鞭を取つて居るとか、何々の人々に緣付いたとか、隨分高い教育のある家庭であつた。

　けれども多くは女中も雇はずに自ら一切の働きをされて居る上に、婦人會や慈善團體に力を入れて居り、殊に教會のためには一生懸命になつて居られる有樣である。

　若い大學出の婦人達が臺所に働きをしたり、襤褸（ボロ）つぎをしたりして理屈も言はず、威張りもせず、眞面目に勞働は神聖なりと云ふ神の言葉を實踐して居るこの米國農村の家庭は實に羨ましい生活である。（コロンビヤ高橋濟吾氏六合雜誌新年號より）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人と職業教育

樋口綠子

中流以上の立派な家庭の婦人は、何も別に今更職業を自らなさらなくてもよいでしやう、又急ごしらへに何かしやうと思つても、それにはそれ相應の素養がなくてはとても出來ません。婦人の職業教育は、今後の婦人を育てるのに尤も必要な事と思います。婦人に獨立した職業の心得があれば、もし下級に生活しなければならぬ境遇の人は中流生活が出來、中流生活をしなければならぬものは、それ以上の生活をする事が出來ると云ふものです、たとへ夫の收入丈けで充分生活が出來るとしても、その上に婦人も働けばそれ丈餘裕があると云つたわけです、それに何時何時夫の不幸、病死失業などと云ふことがないとも限らないのですから平和の時にも戰爭の時を思ひ、富める時にも貧する場合を考へなくてはなりません。

處が從來婦人は男に寄りかゝつて生活するものとのみ考へられてゐたものですから、婦人の教育となると、どうも男子の教育とちがつて確かりした處がない、とりとめのないぼんやりしたものゝ樣です、又當人の覺悟も婦人は男子とよほど異つて居ります、男であつて見ればどうしても生活して行く事の出來るやうに獨立しなければならぬと思つてゐますが、婦人になると、そんな考のある人は先づ少ないと云つてよろしい。結婚さへすればどうにかなる位に考へてゐる人が多い樣です、で若い婦人が職業を求めるにしても、命令のまゝに務めさへすれば何の工夫もいらない樂な仕事仕事と選びます、けれどもそんな仕事に限つて後々の爲めには何にもなりません、そんな事は年の行かない少女には分りやうがありませんから、どうしても經驗あ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

る年長者が確かな、徹底した考を以て指導しなければなりません。それは女學校などは種々な學術や技藝を多く敎へられましやうが、私は其の根本の精神をこしらへる貴誌の如き雜誌や、さうした趣旨の學校とか塾とか云ふもの丶必要を切に感じます。私は敎育と云つても讀書や數學を敎へるのみをあながち云ふのではありません、本當の人間になる敎育をするのです(談)。

附記 職業敎育を受けたいけれど不幸にして學資のないと云ふ方は、十四五才から三十前後の方でもよろしい。いゝ方法がありますから、さう云ふ希望の方はハガキで申込んで下さい委細はお知らせいたします。

三十女の日記

東大寺多代

物思ふによい除夜よ。髪を結げて祝箸に各自の名を記し、福壽草など卓上にならべて居ると、〇〇寺の鐘がゆるやかに水を渡つて來る門に出て橋の上に立つた數十の小舟は霜に粧はれてくつきり、兩岸の楊柳また靜に、年の瀨も知らずがほに繋つて居る。

瞬刻で年が去ぬといふ河流に髪一筋を託してみた、ゆく水は絕えぬものから、尙ほ若々しい面かな。部屋に歸つて凝と、それの行方をおもひやる、餘りに微なる一筋よ、大洋に對しまこと無といふべからむか。

午前二時といへばもう元旦とも謂へる、更けてはさらに灰になりゆく手焙をかきならしつつ友のうへ想ふと、何かはしらず滂然涙のする机上の頁をくると『汝が額に汗して食へ』とある。又新しい想が湧く、拜跪感謝して年を迎へ歳を送る。

△月〇日

戀といふものはよくは知らぬながら、濃艶な生ものの香の重苦るしう覺ゆるは。

花は一重、。魚は香魚、違棚のあたりは殊に淡白と、

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

それか美人でも光すぎては興なくなる、但、男兒の衣服ばかりは、白とか黑とか、緋の胴着もよい。

○

近代人に緣の遠い鄙の起ふしを、とかくあはれとも傷ましいとも、祖母などはいひ來される、戀といふものを特に高尚なものと、前提に置くが故に、そうした結論をうるのではあるまいか。潮の滿干、雲の往來など夜の都會の輝しさこそあらね、私には是れが無下に乏しい暗いものとは思ひえぬ。

とはいへ隙のない戀に、心和いだ人こそは如何に優しう、はた强かるべき、何者の怖るべきなく物言へば歌となり微笑めば詩となる、天かけり、水くゞる、大なるかも。

我が胸裡に秘めるたぎるもの丶或は湧出する期のあるべく、そうした詩的な挿話もたぬものは殆どあるまいか。しかし囘顧した時、銳敏な我を量した悔が殘らぬであらうや否。

出來ることなら女は絕對の純潔が望ましい。それは天地を翺翔するよりも、もつと誇かなものと私はおもふ。限りある若い時を徒に費すことを惜しく、洵に耻しいことではあるまいか。

戀といふもの忘れ果てた身にも、尙ほ美しうはありたい。花も雪も拂へばとて、袂は矢張り紅梅の色うつろはでありたい。春といふので今むらさきの半襟かけ替へたら、胸に縺る小さい人までが、珍らかに眼を圓める。

春のゆくへも知らずに、垂れ籠めた過去の、極端なつゝましやかさが、甚ど腹立たしうもある、何と强ひられても人の世は恁うしたものと……でも憂悶も失望も賞味たい。

熾烈な生の歡喜はないけれど、涙さへに懷しい世にもあるかな。涙！涙！香はしいもの、溫いもの、春雨にやたとへつべき。

○

十四五年もえ會はですぎた人から、細々とつきぬ思ひを語らひたいといひ來した。嬉しさはまづ頰に通ふ幾條のものを拭ひ兼ねつも、終に私はそれを壓しつぶした。三十から溯る十五年は、女の變化の尤も速い時

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ではないか私は今更我が臆病を愛づるのである。

△月〇日

七色の若菜摘みにと、子達と裏に出た。だら／＼坂を降りると、金茶色した原である、淺い春も野末は霞んで、綺麗な空に融けあうて居る、枯草を分けるとよもぎの下萠もある。土手を攀ぢて又下りて、田の畔路を河べりに傳ふと、大きな無果花があつて、其根方に鶏腸草、薺、芹の三種を得た。田面、小川は氷閉ぢて、身の輕い兒等は其上をわたりゆくあぶないと注意すれば、聲を立てゝ駛け出す全身に光輝をあみて、白い息をつく時、私は土の親みのやう／＼深うなりゆくのに氣がついた。

△月〇日

八九年この方、月に一度づつは乾度來て呉れる近所の新さんといふ髮床の親方がある。極めて勤勉な、率直な人である。三十四といふのに十一を頭に八人の子持である、談話好きな、子煩惱なこの人は、何時も自分の子の事ばかしいつて居る。

「こないだ淺草の姉が靜を連れてつてやるといふから、まあ／＼その人の仕合と締ちやつてうんと暖かにして遣つちまいましたさ……とこんが……仕事が濟むとえと、やつてたら、母親と靜は今時分何うしてるだらうなんていひやつてたら、母親なんざ泣き出しちまいましたさ」一たん床へ這入つて搔卷なんぞおつ被ぶつてみたが瞼が合がらねえ、むづ搔ゆくなつたりなんかして……終々起きてちまひましたさ。え、え、チンと一つ報つたばかしです、四時の鳴るまで悉う腕を組んだり、顋を撫でたりなんかして……そりや長えつて夜の時間の長えつたら、時計までか鈍くさしてやがつて……忍堪しきれねえで、すたこら停車場へいつたが汽車が發ねえで實んところ泣きたくなつちまひました。

靜ですかい、丁度、朝飯を濟したばかしのとこで、父ちやん何時來たなんて、あきれたもんでさ。

もう懲々しちやつた、八人だつて十人だつて……他人になんざあ遣らねえ、と新さんはいふ。六疊に二疊で親子十人、夏なぞ蚊帳の外に轉び出るのなぞはよい方で、時には三和土の上へ落ちるのもあるといふ。正直で飾り氣のない親方は、珍の寶もいゝが、脊負ひきれねえといつて居る。而もづらりと八人の兒が六疊一ぱいにならぬ時は、よく眠れぬといふのである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

本社は今回、ドクトル渡邊鼎先生、ドクトル葛岡宗吉先生等の賛助を得て、健康顧問會を組織し、今後大に健康に關する知識の普及に努力するつもりである。それで本紙上にも健康に關する記事を掲載しますが、尙ほ時々演説會をも開らきます。其の第一回演説會を

健康顧問演説會

▲時・三月廿六日午後零時半より

▲處・神田橋際、和强樂堂にて

▲辯士・及・演・題・

開會の辭　西川文子

斷食療法に就て　西川光次郎

自然療法に就て　ドクトル　葛岡宗吉

美顔術と心理學　新歸朝者　高木陳平

健康上日光利用の色々　ドクトル　渡邊鼎

（外數氏目下交渉中）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

天然治療院

（口繪參照）

獨逸にニップ氏の天然治療院があるが、此の治療院には、毎年約六萬人の入院者があると云ふ、以て其の規模の大なることを知るべきである。ニップ氏は水療法を發明した人である。此の人の手で其の健康を囘復した著名な人物の中には、エドワアド三世、獨逸のフレデリック女王などがある。

北亞米利加のニユジャシー、パトラにも、亞米利加、ヤング、ボーンと稱する、五十エーカーの敷地内に二十六個の建物（小は一室の小舍より大は三十室を有する大建物に至る、大小各種の建物）を有する、大きな天然治療院がある。此の治療院では

食物、空氣、日光、水、土地の磁氣、筋肉運動、健康に關する健全な思想。

等の利用によりて、人々の健康囘復を計つて居るのである。

此の治療院の設立者は、ニップの弟子で、紐育に於て非藥物治療運動の首領として第一に屈指さるるべネディクト、ラスト氏である。此の治療院では、例へば若し胃を病みて入院したるものありとせば、先づ其人に斷食せしめて、其の胃に休養を與へしめ、然かる後にマッサーヂ、筋肉運動其他の方法にて、胃の筋肉の強健を計りつゝ、牛乳、バタ、鷄卵の外は、一切野菜及び果物よりなる食事を爲さしめて、之れを治療するのである。

亞米利加、ヤング、ボーンの鳥目觀は口繪の如くにして、ソコにて入院の婦人達が、日光浴、空氣浴、砂浴を爲しつゝある光景も、口繪にある如くである。

ドクトル葛岡宗吉先生は、ラスト先生の門に學びし

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人である、今回歸朝せられしを好機として本社は先生と計り、健康顧問會を起して健康に關する知識の普及を計ることにしたが、其の第一回講演會を、別項廣告にある通り、來る三月廿六日午後零時半より、神田、和强樂堂で開きます。追ては日本にも天然治療院を拵へたいものであると、私共は希望して止まないものである。

自然療法講義（二）

ドクトル　葛岡宗吉

水療法

恩師ベネデクト、ラスト先生は『疾病治療及び健康維持の方法として、水を千通りに使ふことが出來る』と云つて居るが、實に其の通りで、水を色々樣々に使ふて、疾病治療の助け、若しくば健康維持の助けと爲すことが出來る。例へばリユマチは、極く熱い湯で手拭をしぼり、ソレを痛む局部に當てゝ癒すことが出來、肋膜炎の痛みも熱湯の濕布で癒すことが出來る。又打身などは入浴さして置いて揉むと癒る。殊に大切なのは、水を飲むことで、水の飲み樣が足りないと身體がダン〱衰弱する。腎臟の如きは、體內に水氣が不足すると淸潔にならず、活動も鈍り、遂には一種の病氣を起すに至る。

普通の健康狀態の人は、毎日普通のコップで六杯位飮むがよい。冷水は夏でも不可ない、微溫湯が一番よい。

私共の食べる一切の食物から、無論水分を吸收はするが、ソレ丈けでは足りない。食事と食事との間に氣を付けて水を飲むがよい。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

瘠てる人や、五十歳以上になつて萎びて見ゆる人は、妙に水を飲むことを好まないが、併し其の人々の身體は水分を要求して居るのであるから、努めて飲むと健康の爲めになる。

之れに反し肥つた人は水を飲みたがるが、併し其の人々の身體には既に水分が多過ぎるのであるから、成るべく飲まぬがよい。飲みたくて仕方ない時には、水で口を洗ふがよい、五六度も洗へばドンナに飲みたい時でも渇が止まつて了ふ。

姿勢

私は三十餘年亞米利加に居て歸つた時、何に一番驚いたかと云ふに、日本の女の歩き振りに驚いた。永い間アチラに居た私の目には、日本の女が内股に歩く歩き振りは、片輪としか見えなんだ。と云つて餘り外足なのも宜しくない、眞直に歩くのが、最もよい歩き振りである。

ソレから日本の男子は大抵腹の膨脹るのを悦こぶが之れも間違ふて居る。腹は成る可く引つ込め、胸を張り出し、少し前へ曲み氣味で歩くがよい。何せと云ふに、私共の腹中にある内臓は凡て色々の筋肉で上へ釣られてあるのですから、腹を出すと内臓が下る恐れがある、腹を引つ込める氣持で居れば、内臓の下るのを防ぐと共に、腹筋を强健ならしむることが出來る。

日本でも昔は、甲冑の下に腹帶をしたものであるが、今日は腹を膨脹す人の方が多いから今日日本人には胃の垂下病に罹つて居るものが實に多い。

西洋の婦人の姿勢がよいのは主としてコーセットのお陰である。コーセットで腹を〆めてるから胸を彼の樣に張つて眞正ぐに歩くことが出來るのである。

此の故に西洋では、今日男女用、種々の腹帶が發明されつゝあるのである。

日本の兵士なども、腹が出過ぎ、胸の出ようが足らぬ、足の關節の裏の筋肉の張り樣も足らぬと思ふ。

其外、歩き振りが惡い爲めに、態度が賤しく見え、歩き振りが上手な爲めに優美に見えると云ふ樣なこともあるが、之れは一寸筆では知らせ難い。直接に希望の方にお敎へするより外に道がない。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

脊骨と病氣

従來脊骨と病氣との關係に就ては餘り注意されなんだが、近頃脊髓が人間の精力の貯藏所であると云ふことが明かになつて來た。從て曲れる脊骨は眞直にし、眞直な脊骨でも之れによく運動を與へて强健にせねばならぬ。脊骨に運動の與へようが足りないと、脊骨と脊骨との間が乾燥することがある。ソンナことがあると大變である。

便秘を癒す運動法

便秘の習慣ある方は、右の腰骨の頂點から、肋骨の下まで、腹を上へ揉んで行き、ソレから曲りて横に揉み、左腹を左の腰骨まで揉み下げ、ソコで又曲かりて横に右へ揉んで行く。次に腹の中央をも揉むのである。

次に仰臥して兩足の關節を我が腹の上に運び兩手で兩足の關節を握りて力一杯腹を壓し、手を離す機に兩足を威勢よく伸して、其の力で起き、數囘之れを繰返すのである。

次には片足づゝで同様のことをする。

右に示した樣な運動をすれば、便秘を癒すことが出來る。

但し揉み方にしても、運動方法にしても、精しいことは書けぬから、便秘に苦しんで居る方は、お出で下さい、實地についてお敎へしましよう。(未完)

先づ其人に同情せよ

先年、私の所へ、妾をして居るものが來たから、お前は妾をして居るそうぢやなあと云ふと、女は誠にお恥かしいことでと顔を赤くした。イヤ恥かしがるには及ばぬ、妾をして居ても旦那に親切、小供を愛して居れば結構ぢやと云つてやつたら、女は大層安心した樣に見えたことがあつたが、其後此の女は大變に立派な人物になつた。

ソコぢやせ君、人を導こうとするものは、人を善くしようとするから骨が折れるのである、人を善くしようと云ふ樣なことは念頭から去つて、先づ其人の境遇に同情してやれば、同情されたと云ふことが其人の頭へ善き感化を與へ其人が自身の力で向上します。

非常に高い所に立てるものが一寸下るのも堕落ならば、ドン底に居る人が一寸上るのも向上に違ひないのである。(村田平三郎氏談片)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

食物のロマンス

西川光次郎

人類最初の食物

人類最初の食物は主として菓物であつたであらう。次ぎに肉食、菜食、をする樣になつてからも、果物を食べる樣に、生のまゝ、肉でも野菜でも食べたものであらう。

而かも夫等の食物が得られる日と、得られぬ日とがあるに、食物の貯藏法がまだ發明されて居なかつたから、原始的の人間にありては一日一食さへも出來ぬ日があり、數日斷食することが珍らしからざりしものと見ゆる。

肉食の起原に就ては、ノアの洪水以前には人間は一切肉食せなかつたものであるが、大洪水で植物が悉く枯れて了つたので、止むなく肉食するに至つたものであるとの説と、神前に肉を供へ、其の祭肉の一部を食べしより始まつたものであるとの説とがある、兩説何れが眞であるにしても、最初は火もなく鹽もなかつたから、生肉を鹽もつけずに食べたものであるらしい。モーゼの法律に『祭肉は鹽を用ゐて食べてはならぬ』とあるのは、後世鹽が發見されてからも、祭肉をいただく場合などには、昔を偲びたいとの心から、斯くしたものに相違ない。大古の人の日常の行動で儀式となつて今日に傳はつて居るものが、甚だ多い。斯かる類例から推測して、私はモーゼの法律を斯く解するのである。

火食

火を燃して暖を取ることを發明したのは、何時頃か

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

らであるか、其の年代に就ては精しいことは分らぬ。けれども火を燃して暖を取りつゝ肉や果物や野菜を生のまゝで食べる際、過て其の一片を火中に落し、周章て拾て食べて見た所、不思議にも生のまゝで食べるのとは違つた味がした、それから火食と云ふことが始まつたものであらうと想像する。

ニユヂランドのマリオスと云ふ土人は、若し英國の水兵でも捕へようものなら、直ちに之れを殺して其の肉を取り、ソレから地を掘りて大きな穴を拵へ、穴の中で盛んに火を燃し其の中へ手頃な石を澤山投げ込むやがて石が熱すると、之れを取り出して地上に並べ、其の上へ青い木の葉を敷き、其の上へ水兵の肉を一片づゝ並べ、其の又上へ水でしめした藁の席樣なものをかけ、蒸燒にして食べるとのことであるが、火食の始め、諸種の食器のない時代に於ては、略ぼ右の如き仕方で火食したものであらう。

又大石や大木の凹みし所へ、水を入れ、其の水を火の中で熱した石を、幾個も入れては出し、入れては出して溫め、熱した水の中へ、肉なり野菜なりを入れて食べたのが、汁物、煮物の始めであらうと想像することが出來る。今でも乞食がお湯を使ふ場合には、地を掘りて穴を拵へ、其の中へ油紙を布きて、之れへ水を入れ、傍で火を燃して其の中で石を熱し熱した石を一つづゝ取つて水の中へ入れては出し、入れては出し、して溫めてる。

新潟縣下岩船郡關町では、鮭の石煮と云ふことをする。其の方法は、先づ味噌汁を盥に入れ置き、生きたる鮭を之れに泳がせ、後六七寸大の塊石三四個を熱く燒きて其の盥に投入すれば、之れが爲め味噌汁は熱くなりて、鮭は死す、ソレを適宜に破抓つて食べるのである。其の味實に美良なりと云ふ。之れも人類が初めて火食せし當時を偲ばしむる一料理法であると信ずる。

日本の歷史には『素盞鳴命、五十猛命と大八洲を開き玉ひし擧より火食の事完備せり』と誌してある。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

鹽

神代の卷、纂疏に、鹽土老翁初めて鹽を作るとあり。鹽の發見も隨分古いものであつて、鹽の發見は人類にとり火の發見に次ぎての重大事であつた。今でこそ安いものだから、誰でも鹽を馬鹿にするが、其の發見の當時人類が之れを如何に珍重したかと云ふことは、ヘブリユ人は友情の象徴として、食事毎に鹽を用ゐたと云ひ、希臘人は食事毎に神に鹽を供へたと云ひ、又我國にも物を清める爲めに鹽をまくの習慣があることや、乃至はサラリー（俸給）と云ふ言葉がサルト（鹽）から出て居るのなどから、想像することが出來る。今日ならば鹽をやらうと云つても誰れも悦こばぬが、昔は鹽をやらうと云ふことが俸給をやらうと云ふこと以上に響いたものである。

貞丈雜誌に『料理の鹽梅といふのは、上古は味噌醬油も酢もなし、鹽と梅を以て味を調へたる故也』とあり。鹽が殆んど唯一の調味品だつたのだから、此の上もなく鹽を珍重したのに何にも不思議はない。

酢が古くからあつたと云ふ人あれど、昔の鮓は魚貝の類に鹽を加へ置き、數日を經て自然酸味の生じたるを云つたものである。ミサゴと云ふ鳥が魚を取り來りて巖上に置きたるが自然に酸味を生じたのを、ミサゴ鮓と云ふが昔の鮓は丁度ソレと同じである。飯を魚肉にて包む、後世の所謂鮓は室町時代から始まつたものである。

一日一食時代、一日二食時代

羅馬のシセロが書いたものゝ中に『プラトーは伊太利旅行中、伊太利人の毎日二食せるを見て甚く驚いた』との一節がある。此の文によりてプラトー時代の希臘人は尙ほ一日一食を實行して居たことが知れる。

佛書に

佛弟子たる者は毎日日中に一食を限とす、とあるので、印度にも一日一食の時代があつたことが知れる。

我國に於ては何時の頃まで、一日一食であつたか知

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

れないが、寺々は今より六百餘年前まで一日一食であつたことは、柳亭記に

鑑眞和尚日本へ渡り給ひし昔は、寺々只一食にて、朝食一度しけり云々。

とあるので知れる。

一日二食は餘程近い時代まで行はれて居たものと見え、石田三成の臣、山田去暦の娘、おあんの書いた『おあん物語』（此の物語は大坂落城の時に書かれたもの）の中に

晝めしなど食ふと云ふ事は夢にもないことなり云々

と書いてある。之れで少なくとも大阪落城の頃まで一日二食であつたことが知れるが、一説には『家光將軍の比より上下一般三度の飯を食することとなりしなり』とある

手づかみ

最初は食事は手づかみでやつたものであることは申すまでもないが、何時頃から箸を用ひ出したものであるかは、一寸分らぬ。併し西洋は我國なぞより餘程遲くまで、手づかみであつたらしい。

何んでも英國では文豪シエクスピヤの時代にはまだフオークなく、ナイフで肉を切て指で食べたものであると云ふ。皿もないので薄く切つたパンの上へ肉を食ては置き、食ては置きしながら、食事をしたものであると云ふ。フオークの使用は十五世紀の末、伊太利より始まり、ソレが佛蘭西へ及んだのは十六世紀の末で、英國へ及んだのは尚ほ後のことである。而してフオークと云ふものが知れてから後も各國共に之れは贅澤品であると云つて容易に普及せしめず、佛蘭西の大革命前、尚ほ同國では御馳走に招待さるゝと、お客樣はナイフ、フオークを持參せねばならぬことになつて居たと云ふ程に、ドノ家にもナイフやフオークは乏しかつたものである。

人肉を食とせし時代

靑銅時代には人類は重に人肉を食て居たとの說がある。其の眞僞の程は分らぬが、食物の變化に對する慾

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

望からや、或は食物の缺乏から、人肉をも食べた時代のあつたことは確かである。尓は今日でも蠻族の中に、人肉を食べるものゝあることや、文明人の間にありても、飢餓や戰爭の場合に、人肉を食ふた事實があることなどから證明することが出來る。例へば西洋の歷史に『アンチオークを圍む時、耶蘇教徒たる十字軍の陣中に大飢饉行はれ人肉は夥しく喫せられたり、又マーラを圍む時も、敵人の墓を掘り其屍肉を食ひし事あり云々』と出て居り、日本の歷史の上にも、戰爭や饑飢の時に人肉を食つた實例がイクラもある。

又

千五百十九年の頃、伊太利のミラン府にエリザベスと云ふ婦人があつたが、此の婦人は非常に人肉を嗜み、絕えず小供を盜んで來ては撲殺し、其の肉を鹽漬として置いて食べた。後、事發覺し、車裂の上燒殺された。

とか。ジヨンソンの『追剝傳』に

サウニー　ビアウと云ふ追剝は、廿五年の間に、千人以上の人肉を食べた。

と書いてあるとか、と云ふ樣な話を能く耳にするが、斯かる時代錯誤の人物の現はれて來るのも、要するに原始時代には人肉を食べたものであると云ふことを證明するの、證據と爲すことが出來る。

西班牙人が墨西哥を征服した時に『墨西哥土人の中に、宗教的儀式の一として人肉を食べるものがあつた』と云ふが、日本には昔から疾病治療の爲めに人肉を食ふの事實がある。今から二十餘年前に於てさへも、左の如き出來事があつた。

明治廿五年大分縣速見郡杵築村の人、河野儀平なる者、母の眼病を救はんとの心から人の生肝の黑燒がソレによいと迷信して、出刃庖丁で妻を殺し、其の生肝を取りて將に母に進めんとする所で、事發覺し、同年九月五日大分裁判所にて重禁錮九年の刑に處せられた云々。

尙ほ此の食人のことに就き、詳細を知らんとする方々は、寺石正路氏著『食人風俗考』を一讀せられよ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

土食の事

人類の中に土を食ふものゝあることを、始めて世に發表せしは、ハンボルトと云ふ學者であつて、此の人の書いた書物の中に

マッケンチ河の上流に住むインデヤンは土を食べるニユギニヤの土人も土を食べる。ペリユの土人も食べる。瑞西人も山の肉と云つて或一種の土を食べるオリノコの土人は滋養の爲めよりは、樂しみに土を食べる。

と云ふ樣な事實を列記してある。

支那や日本にも食土の風俗があつたものと見え、上田榮吉氏が學藝志林第十五卷に掲載した食土記の中に左の如き事實を列記してある。

△北海道北見國斜里郡一孤村に食土あり、杏大の丸と爲し延胡索の根を採て與に水薬とす。

△支那にては食土に、觀音粉、觀音糧、黄山麪、仙米、仙粉、香土等の稱あり。

△享和元年鑑湖亭其菱が撰みたる扶桑奇跡抄錄奥羽の部に、觀音粉形狀白米粉の如し常にはこれなし、飢饉の時石上に吹きだして飢民を救ふの神物なり、天明四年二月中旬より仙臺氣仙郡鬼首山の大石上に吹出す飢民これを取食ふて飢を助かる者幾千人、次第に取食ふ者多ければ、吹出す事も日々多く、後は近村數ヶ村より取食ふ、一日に何十石といふ量なし云々。

△明治十五年十一月議官田中芳男君が北海道巡回の歸路携來られし陸奥上北郡三本木驛山中二里許りの處より出る食土を見るに、白色帶黄石灰の如し天保七年凶歉の時俚人之を食しゝとぞ。

△又同窓大沼宏平君の話に麻布廣尾の邊よりも食土出ると云ふ。

此の食土を分拆した人の說に『別に之れと云ふ程の滋養分を含んでは居ないが、毒になる樣なものもない單に一時の空腹しのぎに之れを用ゐたものであらう』とのことである。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

食糧品の種類の増加

殆んど互に交通することの出來ざりし時代に於ては各地の住民は何れも其の地の產物のみで生きて居たものである。從つて其の食糧品の種類は極めて乏しかつた。例へばグリンランドの住民の如きは、極く稀れに苺、海草などを食べる外は、肉食ばかりで身を支へたものであつた。ラブラダの住民も、植物性の食物は苺と樹皮を極く稀れに食べる丈けで、大抵は乾魚、馴鹿熊などの肉を食べたゝのであつた。ターター人も馬其他の動物の肉を主食とし、植物性の食物と云へばウルキビの粉のみであつた。牝馬の乳にウルキビの粉を入れ醱酵せしめて飮んだものである。

寒い所の住民の食物が右の如くなるに反し、熱帶の住民の食物は初めは植物性のもののみであつた。例へば印度人にしても、埃及人にしても、最初は菜食のみをしたものであつた。希臘人の如きも紀元前六百二十年ドラコーの時代に至るまでは全く地上の菓物で生活したものであると云ふ。

所が戰爭其他で民族と民族、部族と部族との間に交通が開けるに從ひ、各民族共に其の食糧品の種類が次第に豐富となつて來た。例へばアレキサンダー大王の印度征伐で、隱元豆其他が歐洲に入る端が開け、其の埃及征伐で玉葱が歐洲に入る端が開けた。羅馬が其の威を四隣に振ふに至つて後は。東方諸國の產物も亞弗利加の產物も英國及び北歐の產物も其の食膳に上ることとなつたので、彼等の食糧品の種類は極めて多きこととなつた。ソレが十五世紀の初め頃から盛んになつた航海業の爲めに更に豐富にさるゝこととなつた假りに英國を中心にして云へば、七面鳥、鯉、ホップビールが始めて英國へ輸入されたのは千五百二十年である。砂糖が英國へ輸入されたのは十五世紀の末、十六世紀の始めである。馬鈴薯は西班牙人が新世界から持ち歸つたもので、其の愛耳蘭へ這入つたのは千五百六十五年、英蘭へ這入つたのは千五百八十五年である。馬鈴薯が始めて西班牙へ這入つた時、イサベラ女

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

王は之れを其の花園へ植ゑさした之れは薩摩芋が始めて江戸へ入つた時、將軍が小石川の藥園へ植ゑさしたのと同じ樣な話である。今でこそ馬鈴薯にせよ、薩摩芋にせよ、馬鹿にせられて居るが、其の始めは斯くも珍重せられたものであつた。

我が日本を中心にして考へて見ても同じことで支那との交通によつて日本人の食量品の種類がドンナに增加したか知れない。酢にしても（酢は景行天皇の頃よりあり）、味噌にしても（味噌は奈良朝の頃よりあり）醬油にしても（醬油は足利時代よりあり）、皆な其の製法を支那より習ひしものであり。西瓜（寬永年間に渡來す）にしても、薩摩芋（此の芋の支那に入りしは明の萬曆年中にして、暫らくありて琉球に入り元祿の頃琉球より薩摩に入る、其の江戸に入りしは享保二十年前後である）にしても、茶（上古に渡來、一時中絕、明惠上人支那より持ち歸りて普及するに至りしもの）にしても、木綿にしても、煙草にしても、隱元豆（黃檗隱元禪師の持ち來りしもの）にしても、皆な支那より渡つたものである。又豆腐（元來支那の法にして、漢淮南王劉安の創造せしものである。我國に渡りしは蓋し元亨建武の前に在る樣である）にしても、ゆば（矢張り支那から習つたもので、豆腐より後れて流行、禪僧等の傳へたものである）にしても、乃至は饂飩（紀元千六百年代には既にあつた樣である）にしても、支那から習つたものである。

西洋と交通をし始めてから私共の食量品の種類の更に增加したことに就ては、近い事であるから何人も知つて居らるゝ通りである。

メーテルリンクの花に就て書いた文章の中に

今日私共の目にする花は、比較的に其の歷史が短かい樣である。ダリヤなどは百十餘年の歷史しか以て居ない。思ふに私共の父母の花園に咲いた花は其の種類も少なく其の花片も野生の花の如くに小さかつた者であらう。何んでも十六世紀の頃までは、如何なる貴族の花園と雖も今日の貧民の花園よりも憐れなものであつたらしい。併し文藝復興期が來た

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

り、大發見が續出すると共に、人の目が開けて來て地球の各所から種類の異なれる花を集め、次第に歐洲人の花園が豐富なることになつて來た。今日は最早や知れざる花はなきこととなり。地球上の殆んど凡ての花は私共の知り得ることとなつた、云々。

とあるが、食量品に就ても同樣の感がある。之れは元より目出度いことであるが、人類は此の幸福を亂用して、徒らに之れを食慾を煽つの具と爲すに至り、反つて其の害を受くるに至つた觀もある。

料理の進歩

スパルタ人の主食物は黑肉湯（ブラック、ブロース）であつた。或人が此の黑肉湯を味つて見て『スパルタ人の死を恐れぬ所以が分つた。コンナものが常食では成程生きて居ても仕方がない』と云つたとの話がある位、此の黑肉湯は不味なものであつた。羅馬人にしても初めは保民官が自分で蕪を煮て食べると云ふ位、其の食物は粗末なものであつたが、羅馬が大國となるに從ひ、羅馬人は次第に贅澤になつて一日二食が三食にも四食にも、果ては五食にもなり、又四方より珍物を集めて食膳に上すに至り、果てはナイチンゲールの舌七面鳥の腦味噌、小さい魚の卵、人工で肥滿さした蝸牛などまでも味ふに至つた。ソコで食事をする本來の目的が全く忘れられて了つた、單に舌を樂します爲めに食事を爲すに至り、食へる丈け食て苦しくなれば藥を飲み、一旦胃腑へ入れたものを吐き出しては、また食事を爲す樣なものすらあるに至つた。

料理が又、人間の此の樣な、不健全な食慾に滿足を與へよう、與へようとの考へで、其の樣な方向へ進歩したのは、云ふまでもない。日本の事に就て考へて見ても、上古は玄米を食したものである。其の證據に今も現に春日神社祭典の神饌は玄米飯であり、伊勢の風の宮の神饌も玄米飯である。酒の如きも黑き白きがある。黑きは玄米から釀造されたもので此の方が先きにあつたものである。仁德天皇の時に初めて舂米部と云ふものが出來たのであると云ふから、早くから白米も

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

あつたのである。併し南北朝の頃、尚ほ尾張の國にても白米の無かりし所があつたと云ふから、一般が白米を常食とするに至つたのは、餘程後の事であつたと見える。加藤清正の七ケ條法令に『食は黒米たるべし』とあれば、清正は黒米を食べて居たものと見える。甘味の如きも、最初はあまかづら、俗に云ふあま茶で付けて居たものであるが、後に黒砂糖を用ゐる樣になり、文化年中からは、白砂糖が用ゐらることとなつた。

米にしても、砂糖にしても、白いのより、黒いのが滋養になるのであるが、滋養よりも舌を樂しますことが主になつて、ダン〳〵白くするに至つたものである。芋を一つ食べるにも皮をむき、砂糖や醬油で煮て食べる樣になつたのを見れば。料理がドウ云ふ方針で進歩したものであるかゞ知れる。

文明の進歩と病的食慾

口に美味なるを標準に料理が進歩して、人の食慾をそゝり、諸方より珍物が集まり來りて之れ又人の食慾をそゝりし結果、人の食慾が次第により不健全となりて、例へば羅馬のシーザーは一回の饗應に數洲の歳入を食ひ盡しネロ帝は晝から夜半まで毎日飲食をつゞけドリヤス帝は毎日其の友人と共に四度づゝ食事し、一食毎に一萬圓以上を費したと云ふ樣なことや、支那の歴史にある。

宋ノ張齊賢者、飲食過レ人、尤嗜ム二肥猪肉ヲ一、毎日數斤、知二安州安陸山一、郡未二嘗識一、達官見二公ノ飲食不一レ類二常人一、擧レ郡驚駭、嘗テ與二賓客一令二食ス厨史置二大桶ヲ廳側一、竊視二公ノ所一レ食、如二其物一投二桶中一、至レ暮酒漿浸漬漲溢滿レ桶郡人嗟愕云云

と云ふ樣なものを出すに至つた。

此等は珍らしい話であるとするも、ソレはたゞ五十歩百歩の違ひで、今や食事本來の目的を忘れて食事をして居るものが、殆んど凡てゞあると云つてよい。ソコで斷食論や節食論が意義を生じて來るのである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

盆栽、小鳥、人間

（植物の生理と小鳥の生理と人間の生理と酷似す）

佐治實然

今は盆栽を置かないが、舊宅に居た時分には少し置いた。ソレに其の頃の友人の中に盆栽好きが大分あつたので、私も多少盆栽に注意した。

何にしろ、僅か一尺にも足らぬ松一本が數百圓、安くても數十圓もするのであつて、之れに要する肥料は酒杯に一杯もあれば充分なのであるから、誰れしも、肥料に金は惜まぬ、高い肥料をやりたくなる。所が春先きに木を植かへて純白な根を出して居る所へ、強い肥料をやると、其の白い根が收縮し、其の爲め木の勢がダン／＼惡くなつて來る。ソコで盆栽の上手な人は如何にも薄い下肥に、少し油粕を混ぜてやる丈けにして置く、其の値は五厘の十分の一位なものです。

財産家の主人が、此の財産に比しては、ドンナ甘いものを食べたとて知れたものだと切りに滋養分を食べて、反て身體を損ねるのは、素人盆栽家が盆栽に高價な肥料をやるのと酷似して居る。

次に素人連は盆栽を床に飾り、二晩も三晩も其の儘にして置いたりするが、黒人連になると、例へば知人から『明日貴下の盆栽を拜見したい、午後一時に行く』と云つて來ると、其の日の午後（　）時半に、庭から盆栽を座敷に入れて飾り、客が歸ると、玄關へ送て出た直ぐ其の足で、盆栽を庭へ出す。ソレ程に風に當て日光に當てることが、盆栽の爲めに必要なのである。

健康に注意せぬ多くの人々が、戸外に出でて深呼吸をしたり、日光浴をしたりするのを、大切と思ふて居ないのは、丁度素人盆栽家の盆栽を床の間に置き放なしにしてあるのに酷似して居る。

次に、盆栽に肥料をやる時期は、乾燥し切つて樹木

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が將に枯れんとする瞬間にやるのを、最もよしとしてある。朝顔なども、能く日光に當て、鉢が乾燥し切つた時に水をやればまだジメ〳〵して居るのに、水をやつた場合よりも、翌朝大きな花が咲く。

之れが又饑餓療法の理窟に叶つて居るから面白い。植物の生理と人間の生理とが如何にも酷似して居る

私は二十年ばかり前に小鳥を飼つたこともあるが、小鳥の健康法も人間の健康法に似て居る例へば鶯の如きは、糠と鯡魚の肉と、小松葉とを磨り合せて養ふのであるが、魚肉が過ぎると、直ぐ惡い結果が現はれる。駒鳥の如き荒鳥は、強い餌を食べさすと、二三日は勢がよいが、一週間もすると、精力が盡きて了ふ籠鳥は僅か一尺立法位の空間を天地として居るものであるから、餌の少しく強い弱いが、斯くも影響するものである。

四疊半から外へ出ない金持の隱居さんなぞが、毎日〳〵甘いものを食べて、絶えず病氣に苦しんで居るのは、小鳥が強い餌を食べた場合と同じことなのであらう。

たゞ人間にありては、小鳥や盆栽ほど覿面でないのは、人間は身體も大きく、イクラ土ふまずの人でも、小鳥や盆栽よりは舞臺も大きいからである。けれども理窟に變りはないのであるから、健康に注意せざる人々は、小鳥や盆栽の生理を見て反省する所がなければならぬ。

盆栽に對しても、小鳥に對しても、人間に對した場合でも、素人の考は一貫して間違ふて居るから、可笑なものである。此の間違が又道德上に持て行ても同じであるから面白い、例へば高位高官、巨萬の富を幸福の第一條件として居る考は、スッポンの吸物が健康維持の第一條件だと考へるのと若しくば盆栽に強い肥料をやるのと同じく間違つた素人考である。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

山羊の絶食療法

中尾清太郎

西川御夫婦が絶食療法と云ふことをよくお書きになるやうだし、また逢つてみてもそんな話が出るから隨分興味を持つてゐられるものと見える。

實は私はそんなことは自分で實行してゐることでもあるし、また他に向つて説いてみたこともある位だから自分達――人間の問題としてはあまりめづらしいこととも思つてゐないが、ここに一つ其可能と効果とを證據立てる人間以外の適例を紹介してみよう。

それは山羊の絶食療法だ。

私のうちに山羊が飼つてある。それがよく食ひ過ぎる。山羊と云ふ奴は、ばかだから與へる丈の餌は喰つてしまふ。それを知つてゐて與へる人間は、一層ばかにちがひないが、子供なんど面白半分に二日分三日分くらゐの餌をやつてしまふ。さあさうした後は、山羊は食傷して、其晩一晩寢ないことなどあつて、下痢したり、吐瀉したりする。さうすると次の日は一日まるで何も喰べない。どんな好きなものを鼻の先まで持つて行つてやつても喰べようとしない。それは喰べないと云つたら。ほんとに喰べない。絶對的斷食である。さうして一日、食傷の重い時は二日、若しくは三日でも、斷食のままでゐる。さうすると糞便の排泄まで、だんだんに減つて來る。そして夜の安眠も出來るやうになつて來る。それから初めて恢復しかけて、水を飲んでみることもあるし、餌を少し喰べてみることもある。其行き方が、人間の注意を待たず、まことに自然に、また自然の理法にかなつてゐるのである。それで病は治つて、また常態に復する。

これは絶食療法の適例ではないか。尤もこれも山羊を飼つた人にはめづらしいことでもあるまいが、知らない人にはめづらしからうと思つて、其『知らない人』をよつぽど多數に見積もつて、おめでたく之を書く。

（一月十八日）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

食養の話（二）

食養會理事　西端學

鹽氣

◎額田博士の『安價生活法』には歐羅巴人が口にする食鹽は、一日平均五分に過ぎないのに、日本人は其の十倍、五匁から食べて居る。鹽は日本人の特別嗜好品であると、書いてありますが、私から見れば此の說は間違つて居ると思ひます。日本の風土氣候が自然に日本人をして、斯く多量に鹽を要求せしむるのであつて、云はゞ必要品です特別嗜好品ではありません。

◎歐羅巴は日本に比すれば、寒冷でもあり、空氣が乾燥もして居る、ソコで歐羅巴人の方が、日本人よりも排泄が容易に出來る、之れ歐羅巴人の皮膚が日本人の皮膚よりも美しく其の毛髮が日本人の毛髮よりも美しい所以であります。日本人は歐羅巴人よりも、氣候溫暖にして、水分に富める空氣の中に住んで居るから、體內の老廢物を排泄するに、比較的にヨリ多くの努力を要し、自然皮膚が粗雜で、毛髮も剛なのです、從て鹽氣を要することが多いのであります。

◎啻に人間のみならず、動物の皮なぞに於ても、風土氣候の相違で、違ひが現はれて居ります。例へば歐羅巴や支那に住む動物の皮から拵へた製革と、日本の動物の皮から拵へた製革とを比較して見るに、一寸夫等の製革の一片を折つて見れば直ぐ分ることだが、折ると日本の皮の大きな皺の出來るに反し、歐羅巴や支那の皮には殆んど皺が出來ない、大きな皺の出來るのは日本の皮が粗雜だからであります。

◎同じ道理が建物の上にまで現はれてるから恐ろしい

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

例へば鐵骨コンクリートの建物の如き、歐羅巴の風土氣候には適當したものではあるが、之れをヨリ溫暖に且つ濕氣の多い日本に建てると、歐羅巴に於てよりも鐵骨が夏期、ヨリ多く熱を受けて膨脹し、而して冬期に收縮するから、どうしても鐵骨とセメントの間に間隙が出來、ソレから建物が毀れて來て、永持がしないのです。

◎斯く風土氣候が違へば、建物にでも、動物にでも、人間の皮膚や毛髮にでも違が出來て來るのであるから、歐米人と日本人との間に、其の所要の鹽氣の量に相違のあるのは、少しも怪しむに足らぬことです。

◎同じ日本人の中でも、坐食者は體溫を費すことが少ないから、鹽氣を要することが少ないがダン／＼勞働の度が增加すればする程、鹽氣を要することが多くなります。例へば普通人は一日平均味噌が十匁目もあれば澤山だが、兵卒のは一日平均二十匁目と云ふことになつて居ります。土方の味噌汁はお膳の上へ零しても流れぬ程に濃厚なものです。ソレでも土方や車力の如き激しい勞働に服するものには、味噌や醬油や乃至は漬物から攝收する鹽分丈けでは不足するから、魚肉や獸肉などよりも。脂肪と共に鹽分をも取るのであります。俗に油汗と云ふ語があるが、此の語の中に、勞働するもの程、ヨリ多く鹽と脂肪とを要することが現はれて居ります。

水

◎水に就ては、有害物の混じて居るものは論外だが、然からざる場合には可成天然水を飲むがよいと思ふ。泉の水とか、井戸の水とか川の水とかを飲むのがよいのであります。

◎純粹歐米式の水道の水は冬は寒む過ぎ、夏時寒冷な水を欲する時に微溫で困る、ソコで冬は薪炭を多く要し、夏は氷などを要することになる。其の上に、水道の水には各種の鹽類が含まれて居ないから、井戸の水を使ふ場合よりも味噌や醬油をヨリ多く使はねばならぬことになります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◎水を飲む場合に、一寸鹽を嘗めると毒にならない。相撲が土俵で水を飲む時に鹽を嘗めるのも、旅行慣れた人が水を飲めば必ず鹽を嘗めるのも、旅館で朝梅干を出すのも、乃至は植木屋が朝、青紫蘇の葉を鹽でもみ、ソレをしぼつた汁を飲むのも、皆な之れ水にあたらぬ用意としてゞあります。

◎飲むべき水の量に就ては、氣候によりても違ひ、體質によりても違ふから、一概には申されません。要は各自度を越へない丈けに飲むことが肝要であります。

帽子を冠ぶるな、シャツを着るな

高木兼寛

多くの小學校で、日光の方へ向て男學生も女學生も腰を掛けさし、而して演說を聞かせ、演說しながら其の樣子を見て居るに、女學生の方は瞬をしないが、男學生の方は切りに瞬をし、遂には如何にも苦しそうなものもあるに至つた。之れは何んの爲めかと云ふに、男學生は帽子を冠ぶるからである。庇の深い帽子を冠ぶつた結果、男學生の視力が鈍つたものなのである。

同じく多くの小學校で、男學生を運動場に集め、頭を見て歩きましたが、小供でありながら、早や頭の頂上は毛が薄くなつて居る。之れも帽子を冠ぶるからである。

帽子を冠ぶるな、帽子を冠ぶると、視力が鈍ぶるし禿頭が增へる。

○

シャツもよくない、多くの小學校で、シャツを着る小供と、着ない小供との體格を比較したが、シャツを着る小供の胸膈は概して、着ない小供の胸膈よりは狹まい。シャツに妨げられて自然の發達をしないのであ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

らう。身體に適合するシャツを着ても其の樣な害があるのに、是れは少し小さくなつたが、まだ着れるからとて、苦しい思ひをして着る場合などさへあるのであるから、シャツの害も恐るべきである。シャツを着るな。

女の子が腰巻の紐や帶を餘りに固くしめるのも宜しくない。ソレが爲めに顏色の惡い女子も少なくはない。腰巻でも帶でも餘り固くしめるな、血液の循環を惡くするから……。

高木兼寛男は麥食論を唱へて日本の海軍から脚氣を退治した人である。近頃體育奬勵會を發起して、東奔西走せられて居る。去年の九月から十二月の二十日までに、全國に亘りて、演壇に百〇五回立ち總數五萬餘の聽衆に、體育の話をしたとのことだ。男の熱心想ひ見るべしである。

◎初節句と陶製豆雛人形。豫約。(地方送料卅錢)

(桃の節句三銀好豆雛人形)

間口七寸五分

雛段、◎つい立、附
壹揃(金貳圓)

陶製豆雛十四個
金具組立雛段附
櫻模樣衝立同櫻
立花、造花附桐
柾目組合小箱入

◎申込來る十日限り送品は廿日頃

自製美術器舖

新橋 三銀 (電新千六百卅)

○此一揃でお雛祭りが出來升お祝用に願升

三銀 愛陶會

三銀好の珍陶器を毎月配達致升、一年に三圓の景品が有升から實益と興味を兼た趣向配送品は進物用に仕上て有升

■セトモノ配送會 會費毎月金壹圓

進物用

六十五戔、一円廿戔

新橋 三銀 セトモノ店

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新刊紹介

正史上のロマンスを讀む

文子

私は此書の御一讀を親友多代様におすゝめする。

従來の歴史は多く政治上から論じられたもので、戰爭や政治上の出來事を主としてゐました。先年私の夫が歴史上の情的方面、隠れたる婦人の力の歴史上に及ぼしてゐる情話を研究したら面白からうと思つて調べた結果を著述した事がありました。それは「偉人の戀物語」と題して雄辯社から出版されました、私はそれを大變面白いとおもつて讀みました。それは古今東西に亘つた歴史上のロマンスを集めたもので、支那や日本の話もありました。今度早稲田大學出版部から出ました「正史上のロマンス」と云ふのは西歐文學から中島孤島氏が譯されたものですから、皆西歐の話です。譯文も非常におもしろく私は近頃此書ほど心を動かされた書はありませんでした。電車の中で讀んでゐると乘り過ぎたり下りべき停留の處をぬかしたりした位で、再二熟讀して實に興味深くおもひました。私がそれ位思つたんですから、私より比較的おひまの様に見える貴女に是非讀んで頂きたいと思ひます。

書かれてある話の多くは各國女王の戀物語ですが、甲から乙、乙から丙にと移り行く放奔な女王の戀にも、一生に一度は命がけの戀、所謂眞劍の戀には王位も一國の富も權威も己が命も擲つて惜まぬ事。又女性のさうした戀を惜まないほどの男性は皆が皆一面には勇悍なる英雄武人であると同時に一面には優にやさしき性格を備へてゐて、女の心を隅から隅まで理解し、あかず喜ばす事を務めておる事、つまり綿々たる盡きぬ情調。千變萬化する戀の技工とも云ふべきものを巧みに備へてゐる事です。つまり女の心を迎へやう／＼と専心務めてゐた古武士の面影がよくうかゞはれます。女性中心の中世紀が目前にしのばれると同時に、女性に權威があり富があれば皆こんな女王の様なものだらうと思はれます。どれにも共通の點があり、形容も同じ様なので、つまりは小説のやうに撰へて書かれたものだとも思はれますが、學ぶ所も多くあります。要するに人生何ものよりも戀が女性の生命である事が顯知としてゐます。

其目次を書いてみますと、

一　世界を戀愛に賭せしアントニーとクレオパトラの悲劇
二　尼となりて殉命のアベラールに操を立てしエロイズの悲戀
三　政治上に媚態術を利用せし英國女王エリザベスの眞の情人
四　夫王をも情夫をも非業に死なしめし蘇國女王メリーの意中の人
五　男性的なる瑞典女王クリスチナの情史
六　露國女王エカテリナとポテムキン公爵との關係
七　佛國王妃マリーアントワネットの眞事蹟
八　烈女シャーロット・コルデーを慕ひて命を棄てしルックスのロマンス
九　國家の爲にナポレオン第一世に操を賣りしマリヤ・ワレウカスの傳
十　ナポレオン第一世の妹ポーリス・ボナパルトの性行
十一　ナポレオン第一世の第二の后マリヤ・ルイセの傳
十二　バヽリヤ王をして王冠を失はしめしオロラ・モンテスの傳
十二　一代の政治家ガンベッタを煩悶せしめしレオニー・レオンの傳
十四　舞臺にて天使の如く家にては卑婦たりし女優ラシエルの傳

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女性中心説（ウオード著 堺利彦氏譯）

ウオードの女性中心説は一昨年十月號（十八號）より二三號に亘つて高野先生の筆で本誌に掲載しましたから、多數の讀者の中には尚ほ記憶さるゝ事と思ひます。其當時堺先生も雜誌二十世紀で御紹介になりましたが、今回單行本として出版されたのを通讀して、私は今更のやうに、婦人解放、婦人の自由を叫ぶ婦人運動者の爲めに、此書は全く有力なる味方であると思ひました。從來の男子中心説では、所有方面に男性は優秀であるから男子が中心で女子は附屬物に過ぎぬと云ふのであつたが、女子中心説では動植物始め萬物は皆種族の繼續の爲めに女性が中心であつて、男性は只其道具に外ならぬのである。女性の取捨選擇の力によつて、女性の美觀趣味性に淘汰されし結果、男性同志の競爭となりて、男性は開化し、發達し優秀になつたのである。又始めは子供は女性によつてのみ遺らるゝものと思つてゐたので、女性支配の下に母家長制であつたのであるけれども、やがて子供は女性のみではなく、男性が父たるを自覺するに至り、偉大なる體格能力智力の武器によつて男性支配となり、父家長制になつたのである男性に選擇權がうつると、女性は順從なる奴隷又は美くしき玩具とするに適する樣な體格も少さく細い樣なのを選ぶ事になり、男性淘汰の結果女性は益々微弱無能になり男性に依頼しなければならぬ樣になつたのである。此の説によると選擇權が女性にあれば男性は益々偉大になり其遺傳によつて女性も改善されるわけであるが男性に選擇權があるとだん／＼微弱になつて行くわけだから、人種改善學から云つても、女性に選擇權を持たせてゆく方がいゝ事になるのです。今日の如き生活難の世にあつては、生活費を得る男性に權力のあるのは自然であるが、若し女性に財産があるか生活と云ふことを度外視して考へたならば、家庭では小供始め萬事母親を中心にしてゐるのであるから、依然として人生は女性中心でなければならぬと思ひます。此著の附錄としてベーベル、カアーペンター兩氏の新社會の婦人と云ふのがありますが、こんな自由自在な社會になつたらどんなに面白からうと思はれるほど理想的です、併かしそこ迄行くのは仲々前途暸遠でしやう、讀者さんに是非此書の一讀をおすゝめいたします。（本郷元町二丁目牧民社定價七拾五錢）

心の改良 病の根治 御道の寶（小倉曉風氏著）

諸の病に對する天理教の御論を集め、之れをイロハ順に配列して、直ちに所用の部が見ることの出來る樣、便利に編輯されたものである。著者小倉氏は天理教青年研究會の主幹なれば記述に間違のないことは勿論である。御論の中には一見奇怪に思はゝものがないではないが、併し考へて見ると、深い意味がある。『病の元は心から』と云ふものは、天理教の病氣に對する總論であつて、之れは誰れでも聞知して居るが、天理教の病氣に對する詳論は、門外漢の與かり知ることの出來ない所である。斯書は即ち始めて天理教の病理説を詳細に述べて天下に發表したものである。私は斯書から多くの暗示を得ました。（定價五十錢東京神田錦町二の三永樂堂書店）

明智光秀（武田仰天子著）

誰の頭にも小さい時から光秀と云へばさもさも惡人である樣に教へ込まれてゐる此の人を尤もよく理解し同情ある筆を以て、生前からの不幸なもつれあつた因緣から書き下して、正史では見られぬ委曲を盡した面白いかき振である。人間の觀察力が進んで直覺が鋭敏になつて來ると、歴史上の人物の見方もだん／＼異つてくると思はれる。歴史小説には好評ある氏の事とて殊の外おもしろく讀まれました。（本郷坂下町四十八講談社發行定價七拾錢）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

平木白星先生を悼む

小木曾さんも『婦人の行くべき道』におかきになりました様に、平木白星先生は昨年十二月二十日に急性肺炎で御死去になりました、本社の催した講演會に御出席を願つたら、本誌に度々御執筆して頂いた先生が突然こんなことにならうとは夢にも想はなかつた事です後にお殘りになつた御老母や、若き夫人が可愛らしい五つと七つばかりのお孃さんのお力落しはお察しするにも餘りありますが、何これからああもしやう、かうもしやうと御計畫してゐられた先生御自身はどんなに御殘念でしたでしやう、詩人としての先生は誰れ知らぬものもありませんが、永年郵便事務に御盡しになり、一昨年から本郷駒込の局長をお務めになつて、今際の時までも局の後事をお心にかけてゐられました相です惜しんでも〱盡きません。

* * * * * * * * *

懸。賞。募。集。

一、罪なくして夫に離縁されんとする時婦人の取るべき態度について。

二、夫に死別せし時婦人の取るべき態度について。

右の二問題について御投稿を希ひます。一枚四百字の原稿にて十枚以上十五枚以下。

賞金　一等金拾圓　二等金五圓　三等金二圓　本誌一ケ年分

〆切　三月十日迄

發表　四月號本誌にて

新眞婦人社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

西川光次郎主筆

自働道話

平易簡明に、實踐道德、新道德を說く雜誌にして、

▲四六倍形八頁
▲一部郵稅共二錢五厘
▲一年同卅錢
▲每月一日發行

二月號の要目左の如し

習慣△怒を無くする法△商業の原則△早おきのすゝめ(西川光次郎)△朝食を廢止して四十年の頭痛を癒した話(ペンテコスト)△運を養ふ工夫(竹内師水)△强健の根本要訣と其の方法(川合春充)△健康問題(岡愛夫)

新眞婦人合本
(自一號 至十二號) 定價郵稅共一圓

合本第二卷
(自十三號 至二十四號) 同

新眞婦人社

御來社の方々へ

平常は多忙で折角お出下されても、失禮勝ですから、成るべく日曜日に御出で下さい。日曜日には、止むを得ざる場合の外は、外出しませんから（文子）

本社の相談部

▲本社内に相談部を設け
(1) 職業を求むる御婦人
(2) 職業の選擇に迷ふ御婦人
(3) 家庭及び一身上に苦悶ある御婦人
(4) 結婚の事
等の御相談に應じます
▲相談部の主任に面會したき御婦人は、午後四時より御出で下さい。
なほ右の件につき手紙で御相談下されば、直接又は誌上にて御答へすることにいたします。

新眞婦人定價表（每月一回一日發行）

一冊（郵稅共）	拾壹錢
半年分（郵稅共前金）	六拾錢
一年分（郵稅共前金）	壹圓拾錢

◎新眞婦人廣告料　特別面三十圓、一等廿五圓、二等二十圓、普通面十五圓、木版を要するものは別に實費を申受くべし

大正五年一月廿八日印刷納本
大正五年二月一日發行

本鄕區駒込動坂町三二七番地
發行兼編輯人
及印刷人　西川文子

本所區番場町四番地
印刷所　凸版印刷株式會社分工場

東京市本鄕區駒込動坂三二七　新眞婦人社
郵便振替貯金口座東京一二四五五六

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

コレクションビスケット

臺輪の外に西洋人形十六種あり
遊戲的珍菓にして風味よき品なり

右の外ビスケット及びドロップス數種あり

當社の製品は總べて優良にして評判よく賣行盛んなるを嫉み形狀を酷似たる粗惡品を製賣する奸商あり御注意御排斥あらんことを乞ふ

東京品川御殿山

各種 ビスケット ドロップス 製造 東洋製菓株式會社

電話芝二三三番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

THE FIRST MAGAZINE OF WOMAN'S MOVEMENT IN JAPAN.

新眞婦人第三十四號
大正二年四月二十六日第三種郵便物認可
大正五年一月二十八日印刷納本
大正五年二月一日發行（毎月一回一日發行）
定價金拾錢

雪を冒して咲く
梅の香にもまして
匂こぼるる美しき
たをやめの肌！

それは
ライオン化粧石鹼にて
常に淨めたる肌！

身嗜のよい方々は、
何時でも、何處でも、ライオン化粧石鹼ばかりをお使ひ遊ばします。

ライオン齒磨本舗謹製

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA